

小学校社会科

学年・単元一覧

中学年

熊本県小学校教育研究会社会科部会著
「わたしたちの熊本（上・下巻）」

高学年

教育出版
「小学社会」

学年・単元一覧（小学校社会）

※ 4月は2週目からスタート

県版・教育出版 対応

（熊本博物館作成）

【 】内は単元「総時数」 < > 内は小単元時数 ○内は「時間数」

第3学年（70時間：週2時間）			第4学年（90時間：週2.6）			第5学年（100時間：週2.9）			第6学年（105時間：週3）			月
単元名	小単元名	No.	単元名	小単元名	No.	単元名	小単元名	No.	単元名	小単元名	No.	
4	I わたし たちの住 むまちや 市【25】	3-1	V 住みよ いくらしを ささえる 【26】	◎ごみ置き場写真① (1)ごみのゆくえ① (2)ごみを燃やす③ (3)ごみは どうなる？② (4)ごみ処理の変遷① (5)ごみ出しの 決まり② (6)収集されない・・・① (7)地域との かかわり① (8)わたしたちに できること②	4	◎衛星写真から① (1)世界を一周して みよう② (2)日本の領土と 周りの国々②	I 日本の 歴史【69】	◎歴史探検に 出かけよう② ◎大昔の暮らしを さぐる② ◎学習問題と見直し① (1)米作りが始まる① (2)むらからくへ① (3)巨大古墳と大王① (4)古墳を作った人々①	6-1 6-2 (6-2) 6-3	4		
	1 わたし たちの住 むまち <12> (+①)	凡例 3は3年 後ろの数は 通し番号 (色) 民俗 歴史 考古 美術工芸 保存科学		1 私たち のくらしと ごみ <14>	5	(1)変化の大きい自然① (2)さまざまな地形① (3)地域で違う気候① (1)気候や地形に特色 のある地域を・・・② (2)冬でも温かい・・・① (3)気候を生かした産業① (4)さんご礁の海を・・・① (1)高地に広がる・・・① (2)自然を生かした・・・① (3)荒地と寒さとの・・・① ◎私達の住む国土を 紹介しよう②	2 大陸に 学んだ 国づくり <8>	◎武士が現れる① (1)源氏と平氏が戦う① (2)幕府を開いた頼朝① (3)元との戦い① ◎書院造の部屋① (1)簡素で静かな美しさ① (2)暮らしの中から・・・①	6-5	5		
5	2 熊本市 の様子 調べ <11> (+①)		2 私たち のくらし と水 <11> (+①)	(2)水はどこから② (3)へってきた 地下水② (4)くらしと水② (5)大切な水を 守るために② (余裕時数①)	6	(3)今井さんの米作り① (4)おいしい米を・・・① (5)変わってきた 米作り② (6)今井さんの心配① (7)これからの米作りは？① (8)こめられた思い① (1)魚はどこで・・・① (2)中陣さんのサマ漁① (3)水産業の基地を・・・① (4)サンマのゆくえ① (5)世界の中の日本漁業① (6)育てる漁業に・・・①	5 全国 統一への 動き⑤	◎戦国の世の中② (1)勢力を広げた信長① (2)全国を統一した秀吉① (3)江戸幕府：家康① ◎江戸を目ざす行列① (1)江戸幕府と大名① (2)鎖国への道① (3)鎖国の下での交流① (4)人々の暮らしと身分①	6-6 6-7	6		
			1 火事・・・	7	7 新しい 文化と 学問⑤	◎都市の賑わいと人々① (1)町人の文化① (2)文化を支えた産業と・・・①	6-8 6-9 6-10	7				

9	Ⅱ わたしたちのくらしと商店【15】 1 買い物調べ<3> 2 スーパーマーケット<8>	◎買い物をする場所(オリエンテーション)① (1)家の買い物調べ① (2)表にまとめ、 (3)グラフに表そう① (1)スーパー探検の計画を立てよう② (2)スーパーのようすを見てみよう② (3)働く人の工夫や努力を聞こう② (4)品物はどこから来ているのか②② ○近所のお店のよさや工夫② ○いろいろなお店① (余裕時数①)	1 火事からく9> 2 事故や事件からくらしを守るく9> <9> (+①)	(4)消火のための協力② ◎学習のまとめ① ◎これは何?① (1)交通事故を防ぐ① (2)交通事故の発生しようき② (3)事故が起きたらくらしを守るく9> (4)まちの交番① (5)地いきの安全を守る② ◎学習のまとめ① (余裕時数①)	3 これからの食料生産く6> Ⅲ 工業生産を支える人々【27】 1 自動車づくりに励む人々く14> 2 世界とつながる日本の工業く5> 3 工業の今と未来く8> Ⅳ くらしを支える情報【14】 1 情報を伝えるく12	(7)水産資源を守る人々① (1)輸入される食糧① (2)豊かな食生活の裏で① (3)食料を安定して確保するために① ◎わたしたちの食生活について考えよう③ ◎身近な工業製品① (1)新しい自動車を① (2)自動車作りの?① (3)自動車工場の秘密① (4)無駄のない自動車作り③ (5)人と環境にやさしく① (6)部品はどこから① (7)工場を支える工場① (8)輸送手段は① (9)遠くへ早く運ぶ① (10)乗る人の願いに① (11)環境にやさしい① (1)自動車は世界へ① (2)世界に広がる① (3)輸出と輸入を比べてみると① (4)工業を支える貿易① (5)これからの貿易と① (1)さまざまな製品を① (2)工業の盛んな地域① (3)工業を支える中小① (4)高い技術:大田区の① (5)アイ7:東大阪市の① (6)心を豊かにする① ◎日本の工業生産の未来を考えよう② ◎さまざまな情報① (1)すぐに届けられる情報① (2)ニュース番組① (3)さまざまなメディア① (4)情報を受け取る①	8 新しい時代の幕あけく8> 9 近代国家にむけてく6> 10 戦争と人々のくらしく7> 11 平和で豊かな暮らしを暮らして目ざしてく8> (+①) Ⅱ 暮らしの中の政治【16】 1 私達の暮らしを支える政治く9> 【選択:4】	(3)新しい学期を① (4)寺子屋と藩校① ◎まちの風景が① (1)黒船が来た① (2)江戸幕府が倒れる① (3)新しい政府を① (4)西洋に追いつけ① (5)人々の暮らしが① (6)自由民権運動① (7)国会が開かれる① ◎ノルマントン号事件① (1)日清・日露の戦い① (2)日露戦争後の① (3)産業の発展と暮らしの向上② (4)社会参加の権利を① ◎戦火に焼けた日本① (1)中国との戦争が① (2)①・広がる戦争① (3)戦争と人々の暮らし① (4)子どもたちと戦争① (5)襲いかかる空襲① (6)沖縄・広島・長崎① ◎焼けあとからの出発① (1)もう戦争はしない① (2)日本の独立を① (3)産業の発展と① (4)これからの日本とわたしたち② ◎歴史上の人物やできごとから学ぶ② (余裕時数①) ◎いつの時代にも① (1)①・暮らしの願い① (2)子どもは未来の希望① (3)「おでかけひろば」ができるまで② (4)税金のはたらき① (5)国会のはたらき① (6)内閣のはたらき① (7)裁判所のはたらき①	9 6-11 6-12 6-13 10 11 12
10	3 近所のお店く2> 4 いろいろな店く1> (+①)	○近所のお店のよさや工夫② ○いろいろなお店① (余裕時数①)	Ⅶ 郷土をひらく【14】 1 台地をうろおすく11> 2 身近な地域を調べようく2> (+①)	◎写真から(導入)① (1)通潤橋のある白糸台地② (2)通潤用水の流れ② (3)水を引いた人々① (4)白糸台地にたぐさんの水②② (5)豊かになった人々のくらし① (6)今の通潤橋と① (7)新たなくふう① ◎地域調べ② (余裕時数①)	3 これからの食料生産く6> Ⅲ 工業生産を支える人々【27】 1 自動車づくりに励む人々く14> 2 世界とつながる日本の工業く5> 3 工業の今と未来く8> Ⅳ くらしを支える情報【14】 1 情報を伝えるく12	(7)水産資源を守る人々① (1)輸入される食糧① (2)豊かな食生活の裏で① (3)食料を安定して確保するために① ◎わたしたちの食生活について考えよう③ ◎身近な工業製品① (1)新しい自動車を① (2)自動車作りの?① (3)自動車工場の秘密① (4)無駄のない自動車作り③ (5)人と環境にやさしく① (6)部品はどこから① (7)工場を支える工場① (8)輸送手段は① (9)遠くへ早く運ぶ① (10)乗る人の願いに① (11)環境にやさしい① (1)自動車は世界へ① (2)世界に広がる① (3)輸出と輸入を比べてみると① (4)工業を支える貿易① (5)これからの貿易と① (1)さまざまな製品を① (2)工業の盛んな地域① (3)工業を支える中小① (4)高い技術:大田区の① (5)アイ7:東大阪市の① (6)心を豊かにする① ◎日本の工業生産の未来を考えよう② ◎さまざまな情報① (1)すぐに届けられる情報① (2)ニュース番組① (3)さまざまなメディア① (4)情報を受け取る①	3 8 新しい時代の幕あけく8> 9 近代国家にむけてく6> 10 戦争と人々のくらしく7> 11 平和で豊かな暮らしを暮らして目ざしてく8> (+①) Ⅱ 暮らしの中の政治【16】 1 私達の暮らしを支える政治く9> 【選択:4】	(3)新しい学期を① (4)寺子屋と藩校① ◎まちの風景が① (1)黒船が来た① (2)江戸幕府が倒れる① (3)新しい政府を① (4)西洋に追いつけ① (5)人々の暮らしが① (6)自由民権運動① (7)国会が開かれる① ◎ノルマントン号事件① (1)日清・日露の戦い① (2)日露戦争後の① (3)産業の発展と暮らしの向上② (4)社会参加の権利を① ◎戦火に焼けた日本① (1)中国との戦争が① (2)①・広がる戦争① (3)戦争と人々の暮らし① (4)子どもたちと戦争① (5)襲いかかる空襲① (6)沖縄・広島・長崎① ◎焼けあとからの出発① (1)もう戦争はしない① (2)日本の独立を① (3)産業の発展と① (4)これからの日本とわたしたち② ◎歴史上の人物やできごとから学ぶ② (余裕時数①) ◎いつの時代にも① (1)①・暮らしの願い① (2)子どもは未来の希望① (3)「おでかけひろば」ができるまで② (4)税金のはたらき① (5)国会のはたらき① (6)内閣のはたらき① (7)裁判所のはたらき①	9 6-11 6-12 6-13 10 11 12
11	Ⅲ まちではたらくひと【10】 ※A・B選択 A 田畑の仕事 B 工場の仕事の仕事 ※ AIについてのみ示す	(1)ミカンづくりが盛んな河内町② (2)ミカンづくりの仕事やくふう③ (3)せんか場へ運ばれたミカン② (4)しゅつかされるミカン① (5)熊本市の農業① (余裕時数①)	Ⅷ わたしたちの熊本市【31】 1 県土の自然のようすく7>	◎熊本県の観光客数や①(導入)② (1)地図を広げて② (2)熊本県の農業① (3)熊本県の工業① (4)交通の広がりが① (1)何を作って①	3 8 新しい時代の幕あけく8> 9 近代国家にむけてく6> 10 戦争と人々のくらしく7> 11 平和で豊かな暮らしを暮らして目ざしてく8> (+①) Ⅱ 暮らしの中の政治【16】 1 私達の暮らしを支える政治く9> 【選択:4】	(7)水産資源を守る人々① (1)輸入される食糧① (2)豊かな食生活の裏で① (3)食料を安定して確保するために① ◎わたしたちの食生活について考えよう③ ◎身近な工業製品① (1)新しい自動車を① (2)自動車作りの?① (3)自動車工場の秘密① (4)無駄のない自動車作り③ (5)人と環境にやさしく① (6)部品はどこから① (7)工場を支える工場① (8)輸送手段は① (9)遠くへ早く運ぶ① (10)乗る人の願いに① (11)環境にやさしい① (1)自動車は世界へ① (2)世界に広がる① (3)輸出と輸入を比べてみると① (4)工業を支える貿易① (5)これからの貿易と① (1)さまざまな製品を① (2)工業の盛んな地域① (3)工業を支える中小① (4)高い技術:大田区の① (5)アイ7:東大阪市の① (6)心を豊かにする① ◎日本の工業生産の未来を考えよう② ◎さまざまな情報① (1)すぐに届けられる情報① (2)ニュース番組① (3)さまざまなメディア① (4)情報を受け取る①	3 8 新しい時代の幕あけく8> 9 近代国家にむけてく6> 10 戦争と人々のくらしく7> 11 平和で豊かな暮らしを暮らして目ざしてく8> (+①) Ⅱ 暮らしの中の政治【16】 1 私達の暮らしを支える政治く9> 【選択:4】	(3)新しい学期を① (4)寺子屋と藩校① ◎まちの風景が① (1)黒船が来た① (2)江戸幕府が倒れる① (3)新しい政府を① (4)西洋に追いつけ① (5)人々の暮らしが① (6)自由民権運動① (7)国会が開かれる① ◎ノルマントン号事件① (1)日清・日露の戦い① (2)日露戦争後の① (3)産業の発展と暮らしの向上② (4)社会参加の権利を① ◎戦火に焼けた日本① (1)中国との戦争が① (2)①・広がる戦争① (3)戦争と人々の暮らし① (4)子どもたちと戦争① (5)襲いかかる空襲① (6)沖縄・広島・長崎① ◎焼けあとからの出発① (1)もう戦争はしない① (2)日本の独立を① (3)産業の発展と① (4)これからの日本とわたしたち② ◎歴史上の人物やできごとから学ぶ② (余裕時数①) ◎いつの時代にも① (1)①・暮らしの願い① (2)子どもは未来の希望① (3)「おでかけひろば」ができるまで② (4)税金のはたらき① (5)国会のはたらき① (6)内閣のはたらき① (7)裁判所のはたらき①	9 6-11 6-12 6-13 10 11 12
12	Ⅳ くらしのうつりかわり	◎これは何? どうやって使ったの?②							

— 7 —

小学校社会科

年間指導計画

中学年

熊本県小学校教育研究会社会科部会著

「わたしたちの熊本（上・下巻）」

高学年

教育出版

「小学社会」

小学校 第3学年「社会科」年間指導計画(わたしたちの熊本:上)

年間指導時数:70時間(週2時間)

(熊本博物館作成)

※ 人材派遣のみもある

※ スペースの関係で、難語句への変換あり

【】内の数字は単元総時数で、<>内は小単元時数で、○内の数字は所要の「単位時間数」

月	単元名・小単元名	主な学習内容(活動)	評価につながるキーワード	活用可能な博物館資料・他
4	I わたしたちの住むまち<12>			学習セット:黒 学習プログラム:赤
	1 わたしたちの住むまち<12>			
	◎ まちをのぞいて(導入)①	○ 教科書P2~3を元に、住んでいるまちについて知っていることを話し合う。	興味・関心、知っていることや気づきの表現	3-1(総合):「博物館と美術館」学習プログラム
	(1) わたしたちの住むまち①	○ 家の近くや学校の周りで見つけたおすめの場所やものなどについて発表し合う。	興味・関心、地域の写真、地図、絵、気づきの表現	
5	(2) 屋上から見てみよう①	○ 学校の屋上など、高いところから学校の周りを観察し、気づきを出し合う。	発見、方位磁針、方位、特色のある地形・建物、土地利用の様子	
	(3) 歩いて調べよう⑤	○ グループを作り、探検計画を立てる。	興味・関心、調べてみたいこと、探検計画	
	(4) 調べたことを絵地図にまとめよう②	○ グループごとに調べたい場所を分担して探検に出かけ、気づきや発見を白地図や学習シートに書き込む。④	興味・関心、方位磁針、記録・表現、役割分担、協力、安全	3-1の説明 前の数字「3」は、「学年:3年」 後の数字「1」は、その学年での「通し番号」 つまり、【3年の1番目の内容例】
	(5) 先生の地図とくらべてみよう①	○ 学級で考えたマークや絵地図の決まりを用いて絵地図を作り、ミニ発表会を開く。②	絵地図への記入、マーク(記号)、気づきの表現、分かりやすく表現するアイデア、認め合い	
6	(6) まちのキャッチフレーズをつづけよう①	○ 副読本の絵地図と比べ、自分たちの地図を見直したり正しい地図記号を理解したりする。	地図記号の意味・使い方、色分けなどの工夫	
	● 余裕時数<1>	○ 校区の東西南北、それぞれの特徴に合わせたキャッチフレーズを考えて発表する。	思考・判断・表現、「自然がいっぱい〇〇のまち」	
	2 熊本市のようす調べ<11>	(学習評価や補充・発展学習の時間として活用)		
	(1) 市のようすをくわしく調べてみよう①	○ バスの行き先を元に市の広がりに関心を持ち住むまちを市役所からの方角で表してみる。	興味・関心、八方位、熊本市役所、わたしたちの住むまち	
7	(2) 市の地図を広げて②	○ 熊本市の地図を見て、市全体の大まかな様子(東西南北)をつかみ、土地利用や交通網など、熊本市の様子を詳しく調べる計画を立てる。②	全体の形、東西南北の様子、気づきの表現、調べること・調べる所・調べ方	
	(3) 畑の広がるところのようす②	○ 熊本市の北部など、畑の広がる所の様子を白地図やカードにまとめて話し合う。②	熊本市の北部、栽培される主な作物、思考・判断・表現、技能	
	(4) 人通りの多いところのようす②	○ 上通りや下通りなど、熊本市中心部の様子を調べ、白地図や学習カードにまとめる。②	上通り、下通り、思考・判断・表現、技能	
	(5) 土地の高い・低いところ①	○ 熊本市の西や南の様子についてまとめる。	金峰山周辺、江津湖、城南町周辺 技能・表現	
7	(6) 住たの多いところ①	○ 熊本市の東部の様子についてまとめる。	地形と住宅地の関係、人口、思考・判断・表現	
	◎ 熊本市のパンフレットを作ろう②	○ 熊本市の地形や土地利用の特色、交通網の広がりや自分の発見がわかるパンフレット作り。②	関心・意欲、知識・理解、表現	
	● 余裕時数<1>	(学習評価や補充・発展学習の時間として活用)		
	II わたしたちのくらしと商店【15】			
1	1 買い物調べ<3>			

9	◎ 買い物をするところ①	○ 地域にあるお店を地図で確かめ、どの店でどんな買い物をしているか予想する。	興味・関心、自分の買い物経験、お家の人の買い物予想
	(1) 買い物調べ①	○ 自分の家の買い物調べをする。	興味・関心、予想、技能
	(2) 表にまとめ、(3)グラフであらわそう①	○ 家庭での買い物調べの結果をまとめ、どこかの店での買い物が多いか予想を確かめる。	興味・関心、予想、技能、思考・判断・表現
	2 スーパーマーケット<8>		
10	(1) たんけんの計画を立てよう②	○ スーパーマーケットについて調べたいことを話し合い、協力して探検計画をまとめる。②	興味・関心、調べたいこと、質問したいこと、探検のきまり
	(2) スーパーのようすを見てみよう②	○ グループごとに調べたいことを中心に店内探検を行い、気づきや発見を記録する。②	思考・判断・表現、観察・記録、班行動、探検のきまり
	(3) はたらく人たちのくふうやどりを聞く②	○ 可能な範囲で、役割分担をして仕事をさせているお店の人に聞き取りをする。②	興味・関心、インタビュー、記録
	(4) 品物はどこから来ているのか調べよう②	○ 品物の表示を見たり、お店の人に聞いたりして品物のふるさと調べを行う。	表示の読み取り、インタビュー、記録
10	3 近所のお店<2>		
	○ 近くのお店のよさ②	○ 近くにあるお店のよさを探し、スーパーマーケットと比べてみる。②	店の特色、スーパーマーケットとの比較(似ているところ・違うところ)、記録・表現
	4 いろいろなお店<1>		
	○ いろいろなお店のよさ①	○ いろいろなお店のよさについて話し合う。(学習評価や補充・発展学習の時間として活用)	思考・判断・表現、知識・理解(新聞作り)
10	● 余裕時数<1>		
	Ⅲ まちではたらく人びと【10】	※ 選択単元 「田や畑の仕事(A)」か「工場の仕事(B)」のいずれかを選択して学習。	※「田や畑の仕事」は「スイカづくり」も学習可能
	A: 田や畑の仕事	(選択A)	
	A 田や畑の仕事<9>		
11	(1) ミカンづくりがさかんな河内町②	○ 河内町でミカンづくりがさかんな理由や、自然条件を生かす工夫について考える。②	土地利用、地形・環境と作物、人々の苦勞
	(2) ミカンづくりの仕事やくふう③	○ 資料を元に、農家の人々の仕事や工夫を調べたり、摘果やマルチシートの役割についてまとめたりする。③	思考・判断・表現、他の仕事との比較、仕事歴、季節と作物、自然環境の利用、働く人々の工夫、人間の知恵
	(3) せんか場へ運ばれたミカン②	○ 選果場では、どんな仕事をしているか調べる。	思考・判断・表現、選果場の役割・仕事内容
	(4) しゅっかされるミカン①	○ 選果場で働く人々の工夫について調べる。	仕事の意味・意義、工夫、知識・理解
11	(5) 熊本市の農業①	○ ミカンの出荷先、地域との関わりを調べる。	資料活用(資料の読み取り)、記録・表現
		○ 熊本市では、どのような農作物が作られているか調べる。	スーパ-のチラシ、資料活用(資料の読み取り)、記録・表現
	● 余裕時数<1>	(学習評価や補充・発展学習の時間として活用)	
	B: 工場の仕事	(選択B)	
10	B 工場の仕事<9>		
	(1) せんか場からジュース工場へ①	○ 選果場で箱詰めされていない大量のミカンがどうなるか予想する。	写真を元に予想、自分の考えを記録・表現
	(2) とれる時期と、売れる時期のちがいが①	○ 副産本のグラフ(ミカンの収穫時期)とジュースの出荷時期の違い)から課題作りをする。	グラフや資料の読み取り、思考・判断・表現、予想、自分の考えを記録・表現

11	(3) ミカンジュースができるまで② (4) 工場ではたらく人びと① (5) 工場ではたらく人びとの工夫とねがい② (6) 他の地いきとのつながり① (7) 熊本市内の飲み物工場① ● 余裕時数<1>	○ ジュースができるまでの工程を予想したり図式化したりしてみる。 ○ 予想を元に詳しく調べてまとめる。 ○ 見学や資料を元に、工場で働く人々について気づいたことをまとめる。 ○ (聞き取り調査、現地調査)、資料などを元に工場で働く人々の工夫や願いをまとめる。② ○ ジュースの出荷先(県内・県外)について調べる。 ○ 熊本に飲料工場が多い理由について考える。(学習評価や補充・発展学習の時間として活用)	興味・関心、作業工程の予想・図式化(工場見学)、インターネット・資料調べ、記録・表現 (工場見学、インタビュー)、気づきの記録 関心・意欲・態度、資料調べ(調査結果のまとめ) 資料活用、記録・表現 興味・関心、予想、熊本の特産品、地下水 (仕事調べカード作り)	
12	IV ぐらしのうつりかわり【20】 1 昔のぐらしを調べよう<12> ◎ これは何？ どうやって使ったの？② (1) せんたく板からせんたくきへ(移り変わり)② (2) 生活のへん化① (3) せんたく板は今① (4) 昔の道具を調べよう④ (5) 熊本博物館しようかい② H29年末まで休館予定 2 わたしたちのぐらしと地いきの行事さがし<7>	○ 洗濯板の写真や実物を見て、何のための道具か予想し実際に使ってみる。② ○ 洗濯機の登場で人々の生活がどう変わったのか、また機器の移り変わりについて調べる。② ○ 生活時間表やおばあさんの話を元に考える。 ○ グラフを元に、せんたく板の売り上げが近年増えている理由を予想する。 ○ 洗濯機以外の古い道具や使い方について、調べる計画を立て、調べてまとめたことを発表し合う。④ ○ 展示してある昔の道具調べを行い、当時のくらしや道具に込められた工夫や知恵を学ぶ。②	興味・関心、洗濯板、板の溝の働き(予想) 洗濯板の工夫、知恵と苦労 予想、資料の読み取り、思考・判断・表現、洗濯機、その他の道具への興味・関心 道具による生活の変化、人々の工夫 グラフや資料の読み取り、生活スタイルの変化、昔の道具のよさ 興味・関心、調べる方法、まとめ方、発表、昔の道具のよさ・工夫、道具の使い方 興味・関心、道具の工夫、生活の変化、人々の願い・苦労・努力	3-2:「昔の道具」学習プログラム (電話機・ランプ・桶・ジャー等) 3-3:「肥後もっこす！生人形」学習プログラム (3-2再掲:昔の道具学習プログラム)
2	(1) ふっ活した祭り②	○ 「えんま祭り」の写真から、一度やめた祭りを誰が何のために復活させたのか考える。また、昔と今の地図を比較し、住宅の種類の变化と祭りの復活との関連について予想する。 ○ 紹介されている会長さんや児童の話を元に、祭りに込められた人々の願いを受けとめる。 ○ 古くから伝わる行事や文化財に込められた人々の願いについて考える。	地域のつながり、人のつながり、地域おこし、アパート・マンションの増加、住民同士の協力、つながる意識、予想、思考、思考・判断 地域の活性化、人のつながり、子どもの成長、感謝の気持ち	3-4:「祭り用具」学習プログラム (神楽鈴・もぐら打ち等)
3	(2) 受けつがれてきた祭り① (3) 地いきの行事を調べよう④ ● 余裕時数<1>	○ 地域に残る行事(や文化財)について調べてまとめ、地域の人々の思いや願いにふれる。④	思考・判断・表現、地域住民の幸せ、地域の成長 調べ学習の態度・意欲、地域の行事などへの興味・関心 思考・判断・表現、知識・理解、技能・表現	(3-4再掲:祭り用具学習プログラム)

全:70時間計画

小学校 第4学年「社会科」年間指導計画(わたしたちの熊本：下)

年間指導時数：90時間(週2.6時間)

(熊本博物館作成)

【】内の数字は単元総時数で、＜＞内は小単元時数で、○内の数字は所要の「単位時間数」

※ スペースの関係で、難語句への変換あり

※ 人材派遣のみもある

月	単元名・小単元名	主な学習内容(活動)	評価につながるキーワード	活用可能な博物館資料・他
4	V 住みよいくらしをささえる【26】			学習セット：黒 学習プログラム：赤
	1 私たちのくらしとごみ<14>			
	◎ ごみ置き場の写真から(導入)①	○ 2枚のごみ置き場の写真を比べて気づいたことを話し合う。	ごみ置き場、気づきの発表、興味・関心	
	(1) ごみのゆくえ①	○ 収集車に乗って働く人の仕事について、資料や聞き取りから分かったことをまとめる。	資料の読み取り、仕事での役割分担・協力、要点の記録	
	(2) ごみをもやす③	○ もやすごみのゆくえや処理の仕方について予想する。	ごみの運搬ルート・処理工程の予想	
		○ 副読本や見学を通して、設備の様子、ごみ処理の仕方、働く人の工夫や努力、思いや願いについて調べてまとめる。②	資料調べ、見学記録、聞き取り調査、設備内各部の働き・工夫、働く人の工夫や努力、パンフレット活用	
	(3) ごみはどうなる？②	○ 灰や埋め立てごみの処理の仕方について資料や見学などを通してまとめる。	灰、埋め立てごみの種類、燃やすごみ処理との違い、処理の方法	
	(4) ごみしよ理のうつり変わり①	○ グラフの変化を読み取り、増えていたごみの量が近年減ってきた理由を予想してまとめる。	グラフの読み取り、リサイクル、リサイクル工場	
5	(5) ごみ出しのきまり②	○ 資源ごみの処理の仕方について、資料や見学、聞き取りを元にまとめる。	資源ごみの種類、処理の仕方(それぞれの特徴)	
	(6) しゅう集されないごみ①	○ ごみ置き場の観察、資料や聞き取りを元にごみ出しのきまりを調べる。	ごみ・資源収集カレンダー、資料調べ、家での取組、地域(ごみ出し)のきまり	
	(7) 地いきとのかかわり①	○ ごみ出しのきまりが必要なわけを考える。	自分の考え、記録・表現	
	(8) わたしたちにできること②	○ 収集されないごみについて、その理由やその後の市の対応について話し合う。	ごみ出しのきまりを守る、自覚と責任、環境衛生、(税金の無駄遣い)	
		○ ごみ出し・ごみ処理の仕方などについて、地域の取組の様子を調べる(比べる)。	自分の住む地域・特色ある地域の工夫と問題点	
		○ 実際の「ごみ出しの様子や、ごみと自分たちの生活との関わりについてふり返る。	ごみ出しルールの確認・遵守、家庭や地域の人への聞き取り	
		○ ぐらしやすい町にするためにできることを考え話し合う(意見交換会)。	関心・意欲、家庭や地域の一員としての自覚	
	2 私たちのくらしと水<11>			
	◎ 漏水検査の写真から(導入)①	○ 水道局職員による調査の様子から、気づきや疑問を出し合う。	漏水検査、調査、気づきの発表、興味・関心	
	(1) くらしに欠かせない水を守るために②	○ 上下水道局の人の仕事には、どんな仕事があるか予想する。	安心・安全な水を届けるための仕事内容、予想	
		○ (見学や)資料から仕事の内容を調べ、働いている人の思いや願いについて考える。	水量、水質、漏水、パンフ調べ(他)、安全で安心な水、おいしい水	
	(2) 水はどこから②	○ 水道水が家庭に届くまでの道筋を予想する。	自分なりの予想、雨・川・池・湖・ダム、水道管…、地下水、貯水池、調整池、配水地…、水道の蛇口	
		○ 副読本や資料から家庭までの道筋を調べる。		

6	(3) へってきた地下水②	○ 資料から地下水減少の様子(事実)を知る。 ○ 地下水減少の理由を調べる。 ○ 一日(月や季節ごと)の生活の中で、水を使う場面について考える。 ○ グラフに示された水の使用量を元に、どんなことに水を使っているか考える。 ○ 熊本市や工場が行っている、水を守るための取組を調べ、自分にできていることを考える。②	- 資料の読み取り、減少の理由を予想・表現 - 家庭や工場による過度の使用、涵養地・林の問題 - 水を使う生活場面(家庭や学校)、一日の使用量・月別使用量(の変化)
	(4) くらしと水②		○ グラフの読み取り、使用量の多い時間帯・月・季節、家庭と水との関係 - ホームページやパンフの活用、調べ学習への興味 - 節水、水の二次利用(おふろの水を洗濯に)、他
	(5) 大切な水を守るため②		
	● 余裕時数<1>	(学習評価や補充・発展学習の時間として活用)	(環境新聞作り)
7	VI みんなのくらしを守る【19】		
	1 火事からくらしを守る<9>		
	◎ 脱ぎっぱなしの消防靴の写真から(導入)①	○ 写真を元に、気づきや疑問を出し合う。	興味・関心、気づきや疑問の発表
	(1) 早くかけつけるためのくふう②	○ 消防士が現場に早く駆けつけるための工夫について調べる。② ○ 119番の電話連絡から現場に駆けつけるまでの流れを調べる。	資料の読み取り、早く駆けつけるための工夫、消防服に着替える時間の短縮、他
9	(2) 現場にかけつけるまで①		資料の読み取り(聞き取り)、記録、知識・理解
	(3) 消防しよの一日②	○ 消防士が普段は何をしているのか、また、日々の努力や工夫について調べる。② ○ 消防指令センターからの連絡系統や関係する機関の連携、協力の仕方を理解する。 ○ 消防署間の連携・協力の様子や地域の消防団の役割について知る。 ○ 学習内容をまとめ、自分にできることや心構えについて話し合う。	- 一日の生活表の読み取り、仕事内容の理解、引き継ぎ、訓練、防火、火災予防のための仕事 - 消火・救出のための協力図、それぞれの機関・団体の役割、連携・協力の仕組み - 協力と役割分担、身近な地域の防災・消防組織 - 知識・理解、自分にできる取組、安心・安全なくらしのために気をつけること
	(4) 消火のための協力②		
	◎ 学習のまとめ①		
9	2 事故や事件からくらしを守る<9>		
	◎ 白バイ赤色灯とサイレンの写真から(導入)①	○ 写真の機器が、何のためにあるのか予想して話し合う。 ○ 白バイ隊員の訓練や点検の様子、日々の活動について知り、交通安全について考える。 ○ 交通事故件数の変化の様子を折れ線グラフから読み取る。 ○ 警察が実施している事故防止への取組について調べる。 ○ 警察の仕事と関係機関との連携について知る。	- 興味・関心、赤色灯・サイレン、自分の予想を発表 - 交通事故防止、日々の訓練・点検、命を守る - グラフの読み取り、全体的な傾向と特徴 - 事故防止の取組、身近な例の記録・紹介 - 知識・理解、多くの機関による連携・協力
	(1) 交通事故をふせぐ①		
	(2) 交通事故の発生じょうきよう②	○ 交番や駐在所のはたらきについて調べる。 ○ 青ハットの写真から、何をするための車か予想して話し合う。	- 働く警察官の仕事内容の予想、実際の役割 (登校)下校時間帯、交通事故防止の呼びかけ

10	(5) 地域の安全を・・	○ 地域の安全を守るための取組や組織について、資料を元に話し合う。	地域の見守り隊、防犯協会、交通指導員、PTA活動、挨拶運動・交通指導
	◎ 学習のまとめ①	○ 安全・安心な「まちづくりサミット」を開く。	安全・安心なまちづくり、安全宣言作り・発表
	● 余裕時間数<1>	(学習評価や補充・発展学習の時間として活用)	
	Ⅶ きょう土を開く【14】		学習セット：黒 学習プログラム：赤
	1 台地をうるおす<1>		
	◎ 台地の写真から(導入)①	○ 気づきや疑問について話し合う。	台地上の水田、興味・関心、自分の気づき・疑問
	(1) 通潤橋のある白糸台地②	○ 等高線帯を色分けし、台地の様子や特徴をつかむ。②	等高線、白糸台地、深い谷を流れる川、水の確保が難しい、稲作には適さない
	(2) 通潤用水の流れ②	○ 笹原川から通潤橋まで引いてきた水が通潤用水として台地をうるおしていることを学ぶ。②	水不足の白糸台地、昔の人々の苦労・努力
	(3) 水を引いた人びと①	○ 年表を読み取り、布田保之助や種山石工の尽力で作られたことを調べる。	布田保之助、種山石工、石橋、通潤橋、漆喰、苦労と工夫・努力、村人のため
	(4) 白糸台地にたくさん水を を送るためのくふう②	○ 通潤橋を造り、台地に水を送るために、どのような苦労や工夫をしたか、副読本の資料や読み物などを元に調べる。②	通潤橋、通潤用水、建設に関わった人たちの熱い思い・工夫・努力
11	(5) ゆたかになった 人びとのくらし①	○ 通潤橋の完成によって、人々のくらしがどのように変化したかを考える。話し合う。②	通潤橋完成前後の比較、増えた水田・収穫、人々の喜び
	(6) 現在も大切にされている 通潤用水と通潤橋①	○ 通潤橋や通潤用水が、現在も使われていることなどを調べてまとめる。②	(現地見学)聞き取り、写真・資料活用、知識・理解、技能・表現(新聞等)、銅像、神社
	(7) 新たなくふう 円形分水①	○ 円形分水の役割について調べる。	円形分水、貴重な水、人々の願いや工夫、田畑の面積に応じた水の配分
	2 身近な地いき調べ<2>		
	◎ 身近な地域を 調べよう②	○ 地域に残る昔の開発地や県内にある地域開発事例について調べてまとめる。②	パンフレット、インターネット(検索・HP)、資料、思考・判断・表現、興味・関心、人々の思い
	● 余裕時間数<1>	(学習評価や補充・発展学習の時間として活用)	
	Ⅶ わたしたちの熊本県【31】		
	1 県土の自然のようす<7>		
	◎ 熊本県を訪れる観光客数 と観光地・遺産(導入)②	○ 観光客の目的を予想し、熊本県内にある有名な場所やものについて話し合う。 ○ 県内における自分たちの市町村の位置を確かめ、県土について調べる計画を立てる。	興味・関心、知っている都道府県名・有名なもの、47都道府県 日本における熊本県の位置、県内における自分の市町村の位置、観光客数の変化
	(1) 熊本県の 地図を広げて②	○ 地図や人口分布図を元に、県全体の様子、主な河川や平野、特色のある地域、人口の分布状況などをつかむ。②	興味・関心、地図帳の見方・使い方、知識・理解、地形と人口分布の関係
11	(2) 熊本の農業①	○ 県内各地で生産されている農作物を調べる。	白地図、資料活用、記録・表現
	(3) 熊本の工業①	○ 県内で工業が盛んな地域や製品を調べる。	交通の利便性、電子部品、輸送用機器など
	(4) 交通の広がり①	○ 熊本空港からの航路や便数、新幹線・九州自動車道・鉄道や道路の広がりを調べる。	資料活用、記録・表現、関心・意欲・態度
	2 ゆたかな自然を 生かすまち<8>		

4-1:「通潤橋ができるまで」学習セット
(通潤橋支保工模型 等)

4-1 の説明

前の数字「4」は、「学年：4年」
後の数字「1」は、その学年での
「通し番号」
つまり、【4年の1番目の内容例】

12	(1) 何を作っているの① (2) 銅銭糖のつくり方① (3) 大津町の田や畑でつくられるもの① (4) 大津町の土地のようす①	○ 写真を見て気づきや疑問を出し合う。 ○ 銅銭糖の材料、作り方、名前の由来、歴史などを調べる。 ○ 大津町の農産物を調べ、銅銭糖との関係について考える。 ○ 大津町の位置や地形、白川の流れ、用水路と水田の広がりなどの特徴に気づく。	興味・関心、銅銭糖、米粉、課題作り 資料調べ、記録・表現 農産物に関するグラフの読み取り、銅銭糖の材料との関係 (写真)資料活用、白川、用水路、水田、米作り	
	(5) 米を粉に② (6) 水車を復活させる① (7) 昔から作られてきたもの①	○ 昔の米粉作りの方法と、米粉が今、どんな食品に利用されているかを調べる。② ○ 機械化・大量生産ではなく、水車による米粉作りを復活させた理由を考える。 ○ 地域との関連の深い、県内各地に残る伝統的工芸品(特産物)などを調べ、ハンプにまとめる。	白川、用水路、水車、米粉(米の粉)、自然の利用、団子や米粉パンの材料 米粉作り職人の生き方・こだわり、昔ながらの製法 興味・関心、南関そうめん、小岱焼、山鹿灯籠、来民うちわ、きじ馬、天草陶磁器、表現の工夫	4-2:「伝統的工芸品」学習セット①(県内) 4-3:「プロダクト」肥後もっこす!生人形(再掲) 4-4:「伝統工芸品」学習セット②(川尻刃物等)
1	3 伝統や文化を生かすまち⑨			
	◎ 八千代座の写真(導入)① (1) 八千代座の成り立ちや歴史を調べよう① (2) これれそんな建物 (3) ~1970年代の世の中① (4) 八千代座を復興しようとした人びと② (5) 今の八千代座 (6) 八千代座の使われ方① (7) 変わらないまちなみ 山鹿市① (8) 調べてみよう②	○ 写真を見て、気づいたことを出し合う。 ○ 山鹿市や当時の八千代座の成り立ち・歴史について調べる。 ○ 副読本の写真や資料などを元に、八千代座が閉館に至った理由について考える。 ○ 復興に力を注いだお年寄りと、その運動を支えた人々の思いや願いについて考える。② ○ 明治の写真と今の様子を比べたり、写真や表から現在の使われ方を調べたりする。 ○ 八千代座を中心に、山鹿市や地域の人々がどんな「まちづくり」をしたいのか予想する。 ○ 県内で、伝統や文化を生かした「まちづくり」を行っている事例を調べる。②	興味・関心、気づきの表現 興味・関心、芝居小屋、人々の娯楽施設、八千代座の果たした役割、資料調べ、公演内容 当時の生活の様子(変化)、テレビの普及 瓦一枚運動、復興期成会、資料調べ、地域おこし、地域のつながり、人のつながり 興味・関心、資料の読み取り 八千代座を生かしたまちづくり、古い町並みや文化を生かしたまちづくり、さくら湯 興味・関心、意欲・態度、熊本城、青井阿蘇神社、情報収集・資料活用(HP・パンフレット)	
2	4 県の広がりくらしく⑥			
	(1) 外国の人との結びつき② (2) 世界につながる熊本の工場② ◎ 学習のまとめ②	○ 熊本県と外国とのつながりを、人の交流の面から調べ、熊本の特色について話し合う。② ○ 工業製品の出荷の面から見た外国とのつながりについて調べ、熊本の特色を話し合う。② ○ これまでの学習をふり振り返り、未来の熊本県の姿について話し合い、まとめる(HPで発信等)。	興味・関心、外国とのつながりについての予想、友好都市、資料調べ、記録・表現(HPウェブサイト) 興味・関心、情報収集・資料調べ(HPウェブサイト)、記録・表現 興味・関心、意欲・態度、世界に誇れる...、熊本の赤、装飾古墳、阿蘇の草原、世界遺産、オンラインファン	4-5:「熊本と外国の都市との交流」学習セット
3	● 余裕時数<1>	(4年社会科学習のふり振り返り)		

全:90時間計画

小学校 第5学年「社会科」年間指導計画(教育出版)

年間指導時数:100時間(週2.9時間)

(熊本博物館作成)

【】内の数字は単元総時数。＜＞内は小単元時数で、○内の数字は所要の「単元時間数」。

※ スペースの関係で、難語句への変換あり

※ 人材派遣のみもある

月	単元名・小単元名	主な学習内容(活動)	評価につながるキーワード	活用可能な博物館資料・他
4	I わたしたちのくらしと国土【18】			
	◎ 宇宙から見た地球(導入)①	○ 宇宙から見た地球の写真や地球儀から、気づき(位置・陸地・海等)や疑問を出し合う。	陸地、海、世界の国々、(緯度・経度)、興味・関心	
	1 日本は世界のどこに?<4>			学習セット:黒 学習プログラム:赤
	(1) 世界を一周してみよう②	○ 世界の主な国々の名称と国旗や位置、特色などについて調べる。 ○ 世界の主な大陸・大洋、日本と関わりの深い国々について調べ、話し合う。	地図帳、地球儀、白地図、興味・関心 疑問や気づきの表現、日本の周辺国、関わりの深い国々、大陸・海洋、緯度・経度	
	(2) 日本の領土と周りの国々②	○ 世界の広がりの中での日本の位置を調べる。(国土の広がりや領土)	北半球、ユーラシア大陸の東、海に囲まれた島国、緯度・経度、北海道・本州・四国・九州・沖縄、尖閣諸島、大小さまざまな島	
	2 日本の地形と気候<3>			
	(1) 変化の大きい日本の自然①	○ 四季の変化と地域のくらしについて考える。	四季、地域のくらし、土地の高低、気候の違い	
	(2) さまざまな地形①	○ 主な山脈・山地・平野・河川の位置と名称を調べ、地図を見ての気づきを話し合う。	南北に細長い、山脈・山地が多い、平野が少ない、海岸沿いの様子	
	(3) 地域によってちがう気候①	○ 気候と降水量のグラフを読み取り、地域ごとの気候の様子をつかむ。	気温、降水量、梅雨、台風、季節風、自然災害	
	3 自然条件と人々のくらし<10>	内:選択学習<6>(温暖地と高地を選択した場合)	※(寒冷地と低地)は省略	
5	II 食糧生産を支える人々【25】			
	(1) 気候や地形に特色のある地域をたずねて②	○ これまでの学習を元に、気候や地形と暮らしについての学習問題をつくる。②	気候に特色のある地域、地形に特色のある地域、学習問題、学習の見通し	
	(2) 冬でも温かい沖縄県①	○ 沖縄県の気候や人々のくらしの様子を調べる。	気候の特徴、家のつくりの工夫、台風への備え	
	(3) 温かい気候を生かした産業①	○ あたたかい気候を、どのような産業に生かしているか調べる。	温かい気候、さとうきび栽培、砂糖、菊の栽培、水産業(もずく・かじき・まぐろ)、特産品	
	(4) さんご礁の海を求めて①	○ 沖縄県の自然環境と、文化の特色や課題について調べる。	さんご礁、美しい自然、観光、琉球王国、外国との関わり、過去の歴史、環境問題	
	(1) 高地に広がる野辺山原①	○ 長野県・野辺山原の地形やまちの特徴。	気候の特徴、等高線、観光、高地トレーニング	
	(2) 高地の自然を生かした産業①	○ 夏でも涼しい高地の気候を、どのような産業に生かしているか調べる。	高原野菜(レタス・はくさい)、牧草、連作障害対策、酪農、乳製品(ヨーグルト・チーズ)、特産品	
	(3) 荒地と寒さとのたたかいを乗り越えて①	○ 高地でくらすための工夫や努力について調べる。	荒地の開拓、火山灰の土地、土地の改良、高原野菜の生産地へ、自然を生かした産業	
	◎ わたしたちの住む国土をしようかいしよう②	○ 心に残った2つの資料を元に、国土を紹介するためのキャッチフレーズを作って発表し合う。②	資料選択、国土の気候と自然条件、外国の人への紹介を想定、学んだ語句の活用、思考・表現	
	1 米づくりのさかんな地域<12>			
	◎ 食べ物産地マップを作って③	○ 食糧産地マップを作り、日本の食糧生産がどこで、どのように行われているか予想し話し合う。③	興味・関心、産地調べ、国内・外国産、自然条件を生かした食糧生産	
	(1) 米づくりはどこで?①	○ 米作りの産地について話し合う。	都道府県の生産量、南魚沼市、工夫や悩み	
	(2) 南魚沼市ってどんなところ①	○ 空中写真や気温と降水量のグラフなどから南魚沼市の自然条件を読み取る。	資料・グラフの読み取り、土地利用の様子、米作りとの関連	

5-1 の説明

前の数字「5」は、「学年:5年」
後の数字「1」は、その学年での
「通し番号」
つまり、【5年の1番目の内容例】

5	5-1:「昔の米作りの一年間」学習7の学び	5-1の説明 前の数字「5」は、「学年:5年」 後の数字「1」は、その学年での「通し番号」 つまり、【5年の1番目の内容例】	米作りカレンダー、もみ、作業の流れ、アール水の管理、水田の役割、カモの利用、栽培の工夫、農薬・化学肥料、機械化、耕地整理、品種改良、養蚕 米の生産量・消費量、作付面積の減少、生産調整、値段の安い外国産、おいしさや安全性 技術、農業体験、産地直送、消費量を増やす試み、生産組合、生産にかかる諸費用、集配・輸送 自然を相手に・・・水田の役割、米作りの知恵	米作りカレンダー、もみ、作業の流れ、アール水の管理、水田の役割、カモの利用、栽培の工夫、農薬・化学肥料、機械化、耕地整理、品種改良、養蚕 米の生産量・消費量、作付面積の減少、生産調整、値段の安い外国産、おいしさや安全性 技術、農業体験、産地直送、消費量を増やす試み、生産組合、生産にかかる諸費用、集配・輸送 自然を相手に・・・水田の役割、米作りの知恵
6	(3) 今井さんの米づくり① (4) おいしい米をつくるために① (5) 変わってきた米づくり② (6) 今井さんの心配① (7) これからの米づくりは？① (8) 米づくりにこめられた思い①	内:選択学習<7> (A:水産業) ○ 普段食べている水産物の産地を調べる。 ○ さんま漁の方法を調べる。 ○ 漁港での仕事、工夫や努力を調べる。 ○ さんまが消費地にまで届く仕組みを調べる。 ○ 日本の漁業の現状について調べる。 ○ 養殖業について調べる。 ○ 水産資源を守る取組について調べる。	※ 選択学習B～E(野菜・果物・肉牛等)は省略 水産業、主な漁港、水揚げ、海流、自然条件 根室市、集魚灯、鮮度、ソナー、漁業カレンダー 加工・輸送、せり、値段、売り上げ、トレーサビリティ 加工、保冷トラック、いろいろな貨物輸送、時間 北方領土、自国の水産資源、200海里、値段競争、沿岸漁業、沖合漁業、遠洋漁業、各種制限 鹿児島県・垂水市、育てる漁業、養殖、仕事内容 稚魚の生産、栽培漁業、安全性・水産資源の確保	興味・関心、工業製品、自動車、冷蔵庫 自動車のデザイン・設計、自動車作りに関わる人々の思い・工夫・努力 学びの手引き、学習問題作り、予想、情報収集 工場見学、生産台数、働く人々、立地条件、メネ プレス工場、車体工場、塗装工場、組み立て工場、ライン、ロボット、検査、出荷 作業しやすい環境、交替勤務、冷暖房、環境緑化、廃棄物のリサイクル・減量、浄水施設 関連工場、ライン、人とロボットの分担作業、自動車1台に2～3万個の部品 第一次(二次)関連工場、ジャスト・インタイム方式 輸送手段(船や車)、船への積み込み、積み込むときの工夫、キャリアカー
7	2 水産業のさかんな地域<7> (1) 魚はどこでとれるのか① (2) 中陳さんのさんま漁① (3) 水産業の基地をたずねて① (4) さんまのゆぐえ① (5) 世界の中の日本の漁業① (6) 育てる漁業に励む人々① (7) 水産資源を守る人々①	内:選択学習<7> (A:水産業) ○ 普段食べている水産物の産地を調べる。 ○ さんま漁の方法を調べる。 ○ 漁港での仕事、工夫や努力を調べる。 ○ さんまが消費地にまで届く仕組みを調べる。 ○ 日本の漁業の現状について調べる。 ○ 養殖業について調べる。 ○ 水産資源を守る取組について調べる。	※ 選択学習B～E(野菜・果物・肉牛等)は省略 水産業、主な漁港、水揚げ、海流、自然条件 根室市、集魚灯、鮮度、ソナー、漁業カレンダー 加工・輸送、せり、値段、売り上げ、トレーサビリティ 加工、保冷トラック、いろいろな貨物輸送、時間 北方領土、自国の水産資源、200海里、値段競争、沿岸漁業、沖合漁業、遠洋漁業、各種制限 鹿児島県・垂水市、育てる漁業、養殖、仕事内容 稚魚の生産、栽培漁業、安全性・水産資源の確保	興味・関心、工業製品、自動車、冷蔵庫 自動車のデザイン・設計、自動車作りに関わる人々の思い・工夫・努力 学びの手引き、学習問題作り、予想、情報収集 工場見学、生産台数、働く人々、立地条件、メネ プレス工場、車体工場、塗装工場、組み立て工場、ライン、ロボット、検査、出荷 作業しやすい環境、交替勤務、冷暖房、環境緑化、廃棄物のリサイクル・減量、浄水施設 関連工場、ライン、人とロボットの分担作業、自動車1台に2～3万個の部品 第一次(二次)関連工場、ジャスト・インタイム方式 輸送手段(船や車)、船への積み込み、積み込むときの工夫、キャリアカー
9	3 これからの食糧生産<8> (1) 輸入される食糧① (2) 豊かな食生活のうらで① (3) 食糧を安定して確保するために① ◎ わたしたちの食生活について考えよう③	○ 輸入されている食糧について考える。 ○ 増える食糧輸入の影響について考える。 ○ 生産者の工夫や努力についてふり返り、食糧の安定確保のために必要なことを話し合う。 ○ 食糧生産や食生活の問題点を見つめ、自分なりの考えを(新聞などに)まとめる。③	食糧自給率、交通の発達、冷凍技術の進歩、値段、耕地面積の減少、環境への影響、安全性、自給率 国内での食糧生産、質の高さ、安全性、産地消、昔ながらの食生活のよさ、輸出額の変化 食糧生産に関わる人々の工夫や努力、輸入・輸出、食生活の変化、食生活の見直し、環境との関わり	興味・関心、工業製品、自動車、冷蔵庫 自動車のデザイン・設計、自動車作りに関わる人々の思い・工夫・努力 学びの手引き、学習問題作り、予想、情報収集 工場見学、生産台数、働く人々、立地条件、メネ プレス工場、車体工場、塗装工場、組み立て工場、ライン、ロボット、検査、出荷 作業しやすい環境、交替勤務、冷暖房、環境緑化、廃棄物のリサイクル・減量、浄水施設 関連工場、ライン、人とロボットの分担作業、自動車1台に2～3万個の部品 第一次(二次)関連工場、ジャスト・インタイム方式 輸送手段(船や車)、船への積み込み、積み込むときの工夫、キャリアカー
10	Ⅲ 工業生産を支える人々<27> 1 自動車づくりに励む人々<14> ◎ 身近な工業製品① (1) 新しい自動車を生み出す人々① (2) 自動車づくりの「？」探し① (3) 自動車工場のひみつ① (4) むだのない自動車づくり③ (5) 働く人にやさしく、環境にもやさしく① (6) 部品はどこから？① (7) 工場を支える工場① (8) 輸送手段は船とキャリアカー①	○ 身の回りにある工業製品について話し合う。 ○ 新しい自動車が、どのようにして生み出されるのか調べる。 ○ 設計後の生産・出荷までの疑問を出し合う。 ○ 工場のある場所や広さ、建物の配置など。 ○ 自動車の生産工程や、それぞれの工夫について調べる。③ ○ 働く人や地域の環境のために、工場で行っている工夫について調べる。 ○ 自動車部品と、その部品がどこから運ばれて来るか調べる。 ○ 工場と関連工場の結びつきについて考える。 ○ 完成した車が、どのようにして出荷されるか調べる。	興味・関心、工業製品、自動車、冷蔵庫 自動車のデザイン・設計、自動車作りに関わる人々の思い・工夫・努力 学びの手引き、学習問題作り、予想、情報収集 工場見学、生産台数、働く人々、立地条件、メネ プレス工場、車体工場、塗装工場、組み立て工場、ライン、ロボット、検査、出荷 作業しやすい環境、交替勤務、冷暖房、環境緑化、廃棄物のリサイクル・減量、浄水施設 関連工場、ライン、人とロボットの分担作業、自動車1台に2～3万個の部品 第一次(二次)関連工場、ジャスト・インタイム方式 輸送手段(船や車)、船への積み込み、積み込むときの工夫、キャリアカー	興味・関心、工業製品、自動車、冷蔵庫 自動車のデザイン・設計、自動車作りに関わる人々の思い・工夫・努力 学びの手引き、学習問題作り、予想、情報収集 工場見学、生産台数、働く人々、立地条件、メネ プレス工場、車体工場、塗装工場、組み立て工場、ライン、ロボット、検査、出荷 作業しやすい環境、交替勤務、冷暖房、環境緑化、廃棄物のリサイクル・減量、浄水施設 関連工場、ライン、人とロボットの分担作業、自動車1台に2～3万個の部品 第一次(二次)関連工場、ジャスト・インタイム方式 輸送手段(船や車)、船への積み込み、積み込むときの工夫、キャリアカー

10	(9) 遠くへ早く運ぶ①	○ 輸送に必要な交通網や輸送の工夫について調べる。	輸送経路・方法、時間と費用の節約、環境への配慮、物流、貨物用飛行機、貨物列車、それぞれの長所
	(10) 乗る人の願いに応じて①	○ 乗る人のニーズについて話し合う。	安全・安心、エアバッグ、快適性、カーナビ、ETCシステム
	(11) 環境にやさしい自動車①	○ これからの自動車作りについて話し合う。	エコカー、燃費、ハイブリッド、電気自動車、排出ガス
	2 世界とつながる日本工業<5>		
11	(1) 自動車は世界へ①	○ 自動車の輸出先を調べる。	船での輸送(航路)、世界との結びつき、地図・地球儀
	(2) 世界に広がる日本の自動車工場①	○ 学びの手引きを元に、日本および世界各地での自動車生産台数を読み取る。	貿易、海外生産、生産・輸送の費用削減、現地の部品・人材、それぞれの国の産業発展、協力
	(3) 輸入と輸出を比べてみると①	○ 貿易相手国や輸出入品目の変化を読み取る。	貿易、燃料や工業原料の輸入、食糧の輸入、工業製品の輸出、輸出(入)額
	(4) 工業生産を支える貿易①	○ 日本の貿易の特色について話し合う。	天然資源、原料の輸入、加工、船・航空機の利用、高い技術、貿易による世界の国々との結びつき
12	(5) これからの貿易と海外生産①	○ 貿易の課題について考え、これからの貿易や海外生産のあり方について話し合う。	関税、国内産業・生産者の保護、自由な貿易、TPP、海外生産の長所・短所、バランス
	3 工業の今と未来<8>		
	(1) ささまざまな製品をつくり出す工業①	○ 日本の工業では、どのような製品が多く作られているか調べる。	工業製品、工業の種類、機械工業、化学工業、金属工業、食料品、繊維、その他、工業生産額
	(2) 工業のさかんな地域は？①	○ 地図や資料を元に、工業の盛んな地域について調べる。	太平洋ベルト、工業地帯・工業地域、工業生産額、貿易との関係、土地の条件、交通網の発達
14	(3) 日本の工業を支える中小企業①	○ 大工場と中小工場の役割や特色についてまとめて話し合う。	大工場、中小工場、工場数、働く人の数、生産額、工場の割合、海外移転、優れた技術
	(4) 高い技術をほこる大田区のものづくり①	○ 大田区にある中小工場には、どのようなものづくりの工夫や努力があるか調べる。	金属加工、経験と世界に誇る高い技術、他の工場との協力、情報交換、環境整備、海外からの注文
	(5) アイデアにあふれる東大阪市のものづくり①	○ 東大阪市にある中小工場には、どのような工夫や努力があるか調べる。	優れた技術とアイデア、環境にやさしい・より使いやすい・質の高い製品
	(6) 心を豊かにする工業①	○ 工業生産に求められている考え方について話し合う。	楽しみや安らぎ、暮らしと心の豊かさ、浜松市の楽器作り、誰もが働きやすい環境整備、未来
15	◎ 日本の工業生産の未来を考えよう②	○ これまでの学習を元に、日本の工業の課題や未来に向けた取組を考えて話し合う。	貿易、海外との関係、高い技術、大工業、中小工業、長所を生かす、技術の伝承
	IV くらしを支える情報【14】		
	1 情報を伝える人々<5>		
	◎ 身の回りの情報①	○ 身の回りにあふれている情報と利用状況。	情報、何を通して、何のため、誰のため、利用方法
16	(1) すぐにとけられる情報①	○ 情報が伝わる仕組みについて話し合う。	緊急地震速報、地震・津波情報、情報受信の手段
	(2) 必要な情報を伝えるニュース番組①	○ ニュース番組がどのように作られているか調べる。	テレビ、取材・中継・選択・編集、原稿、映像の編集、記者、アナウンサー、関わる多くの人々
	(3) 情報を伝えるさまざまなメディア①	○ テレビ以外の、情報を伝えるメディアについて話し合う。	メディア、伝言、新聞、避難所での情報収集手段、ラジオ、インターネット、それぞれの特徴、使い分け
	(4) マスメディアの情報を受け取るわたしたち①	○ いくつかの新聞記事を見比べ、表現の違いや受け取り方の違いについて話し合う。	編集、正確な情報、様々な意見の紹介、情報発信、情報の活用・取捨・選択
17	2 広がる情報ネットワーク<5>	内:選択学習<1> (地域を見守る情報ネットワーク)	※ (防災に生かす情報ネットワーク)は省略
	(1) 情報ネットワークでつながる図書館①	○ 図書館の利用を便利にするための仕組みについて考える。	自分の経験を元にした表現、インターネット検索、情報ネットワーク

1	(2) 情報ネットワークでつながる病院①	○ 病院では情報ネットワークをどのように利用しているか調べる。	治療や検査の情報、カルテ、電子カルテ、情報ネットワーク、診察や検査の負担・時間短縮
	(3) 命を守る情報ネットワーク①	○ 急な病気のけがに備えたネットワーク。	搬送先の確認、救急医療、病院開設・科目情報
	(4) さまざまな場面で役立つ情報ネットワーク①	○ 情報ネットワークが、その他の場面で利用されている事例について調べる。	図書館や病院以外での利用、海外との交流、店のレジでの利用、各種のチケット検索・購入
	(5) 地域を見守る情報ネットワーク①	○ 地域の高齢者を見守るための情報ネットワークについて調べる。	身近な機械(電化製品)との接続、安否確認、自宅と家族・町内会・市役所とのネットワーク
2	3 情報を生かすわたしたち<4>		
	(1) 身の回りにあふれる情報①	○ インターネットと私たちの生活との関係。	情報化、SNS、発信、収集、使い方の問題点
	(2) 情報を受け取り発信するわたしたち①	○ インターネットを利用するうえで、気をつけなければならないことについて考え、話し合う。	間違った情報、有害な情報、電子メール、ブログ、情報(内容)に対する責任、個人情報・著作権
	◎ 情報ルールを考えよう②	○ 情報や情報ネットワークを正しく活用するためのルールを考え、まとめて話し合う。②	情報と生活との関わり、情報の確認、情報への責任、個人情報や著作権の保護、情報の見極め
3	V 国土の自然とともに生きる【17】		
	1 森林を守る人々<5>		
	◎ 日本(各地)と、白神山地の森林写真から(導入)①	○ 国土の自然環境と活用や保全のあり方について考え、話し合う。	世界自然遺産、自然の利用、自然災害、私たちの生活と森林のつながり
	(1) 森林を身近に感じるくらし①	○ 森林や木との関わりについて話し合う。	森林観察・自然観察、森林のはたらき、木製品
5	(2) 森林のはたらき①	○ 2枚の絵を比べ、森林のはたらきについて考えたことを話し合う。	緑のダム、海の恋人、衣食住の支え、洪水予防、気温の緩和、暴風・防砂、振動・騒音抑制
	(3) 森林を守り育てる人々①	○ 林業に関わる人々の工夫や努力について。	林業、人工林、木材生産の流れ、苗木・植林・除伐・下草刈り・枝打ち・間伐・伐採・運搬など
	(4) 森林を守り、地球を守る①	○ 私たちにできることを考え、話し合う。	ナショナル・トラスト運動、温暖化抑制、環境保全
	2 自然災害とともに生きる<5>		5-2:「熊本の林業」学習セット
6	(1) 自然災害とわたしたちの国土②	○ 日本で起きた自然災害について学び、災害と国土の自然との関わりについて考える。②	自然災害、地震、津波、噴火、台風、大雨、大雪、生活と生命への大きな被害・影響、防災・減災
	(2) 災害に強いまちづくり①	○ 自然災害から生活を守る取組について。	耐震化、広域連携の防災、防災施設、高台移転
	(3) 協力して自然災害を防ぐ②	○ 自然災害への備えとして、どんなことに取り組めばよいのか、考えをまとめて話し合う。②	個人や地域の取組、防災マップの作成・活用、訓練への参加、防災用品、減災、自助・共助・公助
	3 生活環境を守る人々<7>		
7	(1) 青空を取りもどしたまち①	○ 過去と現在の北九州市の空と海の様子。	工場排水、空と海の汚染、多くの人々の苦勞と努力
	(2) 公害をなくすために①	○ 公害を無くすための取組について調べる。	煤塵、市民運動、公害防止条例、市・工場の取組
	(3) 環境首都をめざして①	○ 公害を乗り越えた北九州の人々が、環境を守るために取組んでいる取組について調べる。	クリーン作戦、住民の協力、環境を守る技術、国際協力、北九州エコタウン事業、リサイクル
	(4) ごみゼロを目指して①	○ ごみを出さないための取組について調べる。	リサイクル、資源としての再利用、環境への配慮
8	(5) わたしたちも自然の一部①	○ 私たちと自然環境とのつながりについて考える。	互いに関わり合う生命・環境、バランス、四大公害病
	◎ 環境にやさしい国・日本を目指して②	○ 環境に配慮した行動や取組について、継続していくために大切なことを考え、話し合う。②	日々の取組(個人・地域・国)、環境への影響、世界遺産条約、ラムサール条約、ナショナル・トラスト運動

全:100時間計画

小学校 第6学年「社会科」年間指導計画(教育出版)

年間指導時数:105時間(週3時間)

(熊本博物館作成)

【】内の数字は単元総時数。<>内は小単元時数で、○内の数字は所要の「単位時間数」

※ スペースの関係で、難語句への変換あり

※ 人材派遣のみもある

月	単元名・小単元名	主な学習内容(活動)	評価につながるキーワード	活用可能な博物館資料・他
4	1 日本の歴史[69]			学習セット:黒 学習プログラム:赤
	1 国づくりへの歩み<9>			
	◎ 歴史探検に出かけよう(導入)②	○ 地域に残る歴史的なものについて話し合い、見学や資料を通して歴史の一端にふれる。②	興味・関心、地域の歴史、気づきの記録・表現	6-1:「縄文」学習プログラム(土器・石器・土偶等) 6-2:「弥生」学習プログラム(土器・石器・青銅器)
	◎ 大昔の暮らしを探ろう②	○ 2枚の想像図や写真などから、大昔の人々の暮らし(縄文・弥生)について考え、話し合う。②	米作りが広がる、暮らしの様子の比較・表現	
5	◎ 学習問題をつくり、学習の見通しを立てよう①	○ 大昔の人々の暮らしの変化について、学習問題をつくり、学習の進め方を見通す。	学習の進め方(つかむ、調べる、まとめる・深める)、意欲・態度・表現	(6-2:「弥生」学習プログラム)
	(1) 米づくりが始まる①	○ 米作りが暮らしに与えた影響を考える。	弥生、板付遺跡、登呂遺跡、米作り、米作りの道具、高床倉庫、大陸との関係(青銅器・鉄器)	
	(2) むらからくにへ①	○ むらの様子の変化について考え、話し合う。	環濠集落、指導者の出現、まつり、地域の支配者、管玉、銅剣、銅鐸、邪馬台国、卑弥呼	
	(3) 巨大古墳と大王①	○ 古墳の規模と分布の様子・出土品などから、大和朝廷と地方の豪族との関係を考える。	前方後円墳、大仙古墳、豪族、大和朝廷(政権)、九州から関東まで、大王(後の天皇)	6-3:「古墳」学習プログラム(鏡・石棺・馬具・武器等)
6	(4) 古墳をつくった人々①	○ 古墳造りの想像図を元に、古墳を造った人々や豪族の権力の大きさについて話し合う。	豪族の権力・富、渡来人、設計・土木・金属加工、高度な技術	
	2 大陸に学んだ国づくり<8>			6-3の説明 前の数字「6」は、「学年:6年」 後の数字「3」は、その学年での「通し番号」 つまり、【6年の3番目の内容例】
	◎ 命がけの航海②	○ 命がけで中国を目指した理由を考え、派遣の目的や大陸との関係について学習問題を作る。	(遣隋使と)遣唐使、留学生・僧・通訳、大陸文化	
	(1) 聖徳太子の理想①	○ 聖徳太子が目指した国づくりについて調べる。	十七条の憲法、冠位十二階、遣隋使・小野妹子、天皇中心、曾我氏、中大兄皇子、中臣鎌足	6-4:「肥後国分寺」学習プログラム(土器・瓦等)
7	(2) 木簡からよみがえる人々のくらし①	○ 木簡の記録から、都と地方の関係や人々の暮らしを読み取る。	平城京、木簡、届けられる各地の生産物、租・調・庸、兵役、都の工事、万葉集、古事記、日本書紀	
	(3) 聖武天皇と大仏づくり①	○ 聖武天皇が国分寺や大仏造りを進めた理由について考える。	伝染病、天災、争い、仏教による平安、国分寺、興大寺、大仏、行基、渡来人(の子孫)の技術	
	(4) 海をこえた人やもの①	○ アジアの国々との交流について調べる。	朝廷、鑑真、唐招提寺、中国の文化、正倉院	
	(5) 藤原道長と貴族の暮らし①	○ 図を元に、貴族の暮らしの様子を読み取る。	道長、貴族、寝殿造り、和歌、季節の行事・儀式	
8	(6) 日本独自の文化が生まれる①	○ 貴族の暮らしの中から、どのような文化が生まれてきたか調べて話し合う。	日本風の文化、大和絵、かな(平仮名・片仮名)、紫式部・源氏物語、清少納言・枕草子	
	3 武士の政治が始まる<4>			
	◎ 武士が現れる①	○ 武士の館の想像図を元に、暮らしの様子や武士の役割について考える。	資料の読み取り、貴族との比較、思考・表現、一所懸命、世の中の変化	
	(1) 源氏と平氏が戦う①	○ 平氏と源氏の権力や隆盛について読み取る。	平清盛、太政大臣、政治への影響、源氏と平氏、源頼朝、源義経、壇ノ浦の戦い、	
9	(2) 幕府を開いた源頼朝①	○ 鎌倉幕府を開いた頼朝の政治の仕組みについて調べる。	征夷大将軍、鎌倉幕府、ご恩と奉公、御家人、守護・地頭、鎌倉街道、北条政子、執権	
	(3) 元との戦い①	○ 元との戦いが、幕府の政治に与えた影響について考える。	元との戦い(元寇)、ご恩と奉公の関係が崩れる、御家人、竹崎季長、幕府への不満	

4	今も受けつがれる 室町文化<3>				
◎	書院造の部屋①	○ 書院造の部屋を見て気づいたことを話し合い 室町時代の文化について予想する。	書院造、室町幕府、足利義満、明との貿易、金閣、 足利義政、銀閣、守護大名		
(1)	簡素で静かな美しさ①	○ 室町時代の文化の特徴について考える。	中国の墨絵、雪舟、水墨画、茶の湯、生け花、枯山水		
(2)	暮らしたの中から 生まれた文化①	○ 室町時代に生み出された文化と現在の 日本文化とのつながりについて考える。	農具・品種の改良、地域の祭り、盆踊り、田楽・猿楽、 能や狂言、観阿弥・世阿弥、祇園祭り、町衆		6-5:「雪舟の墨絵」学習プログラム
5	全国統一への動き<5>				
◎	戦国の世の中②	○ 長篠の戦の絵図を見て気づきを出し合い、 戦国の世の中に関する学習問題を考える。	長篠の戦い、織田信長、徳川家康、武田勝頼、 種子島、鉄砲、ポルトガル人、全国統一		
(1)	勢力を広げた織田信長①	○ 信長の勢力拡大の動きを読み取る。	桶狭間の戦い、今川義元、室町幕府の滅亡、一向宗、 比叡山延暦寺、安土城、城下町、商工業の発展、 キリスト教、ザビエル、明智光秀、本能寺		
(2)	全国を統一した豊臣秀吉①	○ 全国を統一した秀吉の動きについて。	大阪城、検地と刀狩、朝鮮出兵、百姓、一揆		6-6:「秀吉と清正」学習プログラム
(3)	江戸に幕府を開いた家康①	○ 家康の全国支配の動きについて調べる。	関ヶ原の戦い、征夷大将軍、江戸幕府		6-7:「熊本城出土品」学習プログラム(瓦・陶磁器等)
6	幕府の政治と 人々の暮らし<5>				
◎	江戸を目ざす行列①	○ 大名行列と江戸幕府の政治について考える。	大名行列、多くの費用、負担		
(1)	江戸幕府と大名①	○ 江戸幕府がどのように大名を支配したのか。	幕藩・譜代・外様、武家諸法度、家光、参勤交代		
(2)	鎖国への道①	○ 外国との交流や鎖国に至る経緯を調べる。	貿易、日本町、島原・天草一揆、絵踏み、鎖国、出島		
(3)	鎖国のもとでの交流①	○ 鎖国中の、外国との交流について調べる。	朝鮮通信使、朝鮮・中国との交流、オランダ、アイヌ		
(4)	人々の暮らしと身分①	○ 身分制度と人々の暮らしの様子について。	身分制度、百姓・町人の支配、年貢、差別された身分		
7	新しい文化と学問<5>				
◎	都市のにぎわいと 人々の楽しみ①	○ 江戸の人々の楽しみや、江戸時代の文化と 学問などに関する学習問題をつかむ。	歌舞伎、浮世絵、100万人都市、五街道、将軍の おひざもと、天下の台所(大阪)、商人の経済力		6-8:「江戸時代の熊本」学習セット(銭等) 6-9:「浮世絵」学習セット(生人形)(再掲)
(1)	活気あふれる 町人の文化①	○ 江戸時代に生まれた多様な文化について 調べる。	人形浄瑠璃、歌舞伎、近松門左衛門、浮世絵、 歌川広重、葛飾北斎、松尾芭蕉、俳句		6-10:「浮世絵」学習セット
(2)	文化を支えた産業と交通①	○ 交通網の発達と、人々の暮らしの変化に ついて調べる。	五街道、関所、航路、新田開発、備中ぐわ、千箇こぎ、 飛脚、伊勢参り、人や物の往来、情報の広がり		
(3)	新しい学問を 発展させた人々①	○ 江戸時代の新しい学問と、その影響について 調べる。	杉田玄白、前野良沢、解体新書、蘭学、医学、天文 学、地理学、本居宣長、古事記伝、国学、伊能忠敬		
(4)	寺子屋と藩校①	○ 江戸時代の教育施設・内容について知る。	寺子屋、読み書きそろばん、藩校、私塾		
8	新しい時代の幕あけ<8>				
◎	まちの風景が変わった①	○ 資料から、横浜のまちの変化について話し合う。	1860年と1890年頃と比較、建物、服装、思考・表現		
(1)	黒船が来た①	○ 黒船来航から開国までの流れを読み取る。	ペリー、日米和親条約、日米修好通商条約、不平等、 治外法権、関税自主権が無い		
(2)	江戸幕府がたおれる①	○ 開国から倒幕までの流れを理解する。	一揆、打ちこわし、大塩平八郎の乱、薩長同盟、 坂本龍馬、徳川慶喜、大政奉還		
(3)	新しい政府をつくる①	○ 明治維新と社会の変化について調べる。	明治維新、五か条の御誓文、西郷隆盛、大久保 利通、木戸孝允、廢藩置県、四民平等、解放令		
(4)	西洋に追いつけ①	○ 明治政府の改革や富国強兵の目的について 調べる。	地租改正、徴兵令、殖産興業、富国強兵、 富岡製糸場、不平等条約の改正に向けて		
9					

9	(5) 人々の暮らしが変わった① (6) 自由民権運動が広まる① (7) 国会が開かれる①	○ 資料を元に、西洋風の文化や考え方が広がり人々の暮らしが変化していく様子を調べる。 ○ 政府の改革に不満をもつ人々の行動や、政党の結成に至る流れを読み取る。 ○ 大日本帝国憲法および、教育や選挙制度の内容について調べる。	文明開化、食生活、建物、乗り物、学校制度、学校、福沢諭吉、学問のすすめ、留学生派遣 士族の反乱、西南戦争、武力から言論へ、板垣退助、自由民権運動、国会開設の要求、大隈重信、政党 伊藤博文、大日本帝国憲法、天皇の権限、国民の権利、教育勅語、選挙、選挙権、国会開設	6ー11:「熊本と明治の新しい世」学習セット
9	9 近代国家に向けて<6> ◎ ノルマントン号事件と条約改正① (1) 日清・日露の戦い① (2) 日露戦争後の日本と世界① (3) 産業の発展と暮らしの向上② (4) 社会に参加する権利を求めて①	○ 不平等条約の改正に向けた人々の思いや政府の取組について理解する。 ○ 二つの戦争の理由・状況・結果を読み取る。 ○ 世界の国々との関係の変化について調べる。 ○ 日清・日露戦争後の産業の発展や人々の暮らしの変化について調べる。② ○ 民主主義の考え方や、社会参加を求める人々の動きについて調べる。	ノルマントン号事件、治外法権、外務大臣・陸奥宗光、条約改正、エルトゥール号(トルコ船)の遭難 日清戦争、日露戦争、朝鮮の支配、日本の地位 朝鮮併合、植民地、土地制度の変更、朝鮮の独立運動、小村寿太郎、関税自主権の確立 繊維工業の発展、製糸工場、生糸、八幡製鉄所、重工業、暮らしの近代化、公害、世界で活躍する人物 米騒動、平塚らいてう、女性の地位、差別をなくす運動 全国水平社、普通選挙を求める運動、治安維持法	6ー12:「熊本・明治の産業」学習セット
10	10 戦争と人々の暮らし<7> ◎ 戦火に焼けた日本① (1) 中国との戦争が始まる① (2) アジア・太平洋に広がる戦争① (3) 戦争と人々の暮らし① (4) 子どもたちと戦争① (5) おそいかかる空襲① (6) 沖縄・広島・長崎、そして敗戦①	○ 空襲後の写真などを元に考えたことを話し合い戦争と暮らしについての学習問題をつかむ。 ○ 日本が中国で行った戦争の理由や被害の様子について調べる。 ○ 戦争が徐々に拡大していく過程を調べる。 ○ 戦時下の人々の暮らしについて調べる。 ○ 戦争が子どもたちに与えた影響について。 ○ 空襲による大きな被害について調べる。 ○ 沖縄戦や原爆投下、終戦について調べる。	東京大空襲、空襲、焼夷弾、多くの犠牲性、戦時中の人々の暮らし、戦争の実態 満州事変、日中戦争、不景気回復、国内での軍部の動き、南京、戦いの長期化 世界情勢、ドイツ・イタリアとの軍事同盟、資源を求め東南アジアへ、米英との対立、太平洋戦争、抵抗運動 労働力・物資不足、総動員、隣組、報道・出版の制限、戦意高揚、戦争協力、看板、召集令状(赤紙) 戦争訓練、教科書の内容、中学生・女学生の動員 全国に広がる空襲、焼夷弾、(学童)疎開、戦争遺跡 アメリカ軍の上陸、沖縄戦、広島・長崎原爆投下、ソビエト軍の侵攻、8月15日、玉音放送、降伏	6ー13:「戦時中の暮らし」学習プログラム
11	11 平和で豊かな暮らしを目指して<9> ◎ 焼けあとのからの出発① (1) もう戦争はしない① (2) 日本の独立と東京オリンピック① (3) 産業の発展と国民生活の変化① (4) これからの日本とわたしたち② ◎ 歴史上の人物やできごとから学ぶ② ● 余裕時間<1>	○ 戦後の暮らしについて話し合う。 ○ 戦後の改革や日本国憲法について調べる。 ○ 日本の独立回復とオリンピック開催など、国際社会への復帰の経緯について調べる。 ○ 東京オリンピック前後の産業発展と、人々の暮らしの変化について調べる。 ○ 日本の現状や果たすべき役割について考え、話し合う。 ○ 学習をふり振り返り、歴史上の人物や出来事から学んだことをまとめて発表し合う。	栄養失調、孤児、引き上げ、青空教室 連合国軍、民主主義国家、日本国憲法、国民主権・基本的人権の尊重・平和主義、選挙法改正、社会科 国際連合、植民地の独立、平和条約、日米安全保障条約、国連・国際社会への復帰、東京オリンピック 新幹線、高速道路、三種の神器(テレビ・洗濯機・冷蔵庫)、集団就職、高度経済成長、環境汚染、公害 国際社会の一員、歴史の事実、互いの信頼関係、韓国・北朝鮮・中国、沖縄の基地、拉致、領土問題 歴史から学ぶ、現在の社会や暮らしとの関わり、思考・表現	

Ⅱ 暮らしの中の政治【16】			
1 わたしたちの暮らしを支える政治<9>	内:選択学習<4> (「おでかけひろば」ができるまで)	※ (災害からわたしたちを守る政治)は省略	
◎ 11 一つの時代にも人々の暮らしがある①	○ 写真やグラフを元に、生活環境や家族構成、暮らしの変化などについて話し合う。	核家族、少子化、高齢化、平均寿命、社会の変化、政治の役割、暮らしと政治	
(1) まちで暮らす人々の願い①	○ 人々の願いや社会の問題を解決するための政治のはたらきについて考える。	人々の願い、社会の問題、誰もが暮らしやすい社会、政治のはたらき・役割	
(2) 子どもは未来への希望①	○ 子育て支援の取組について考える。	条例、子育て支援、放課後の居場所づくり	
(3) 「おでかけひろば」ができるまで②	○ 「おでかけひろば」ができるまでの人々の願いや区役所・区議会の役割を理解する。②	住民の願い、計画・予算案、区(市)役所、議会、議員、選挙、税金、補助金、政治と住民の暮らし	
(4) 税金のはたらき①	○ 公共的な事業に必要な費用について考える。	法律、条例、税金、消費税、災害対策、緊急支援	
(5) 国会のはたらき①	○ 国会の役割や選挙について調べる。	法律、予算、多数決、衆議院、参議院、二院制、国会議員、選挙権、投票	
(6) 内閣のはたらき①	○ 内閣の役割とはたらきについて調べる。	内閣、行政、予算の執行、内閣総理大臣、国務大臣、閣議、府・省・庁、仕事の分担	
(7) 裁判所のはたらき①	○ 裁判所の役割について調べ、話し合う。	憲法・法律、司法、国民の権利、裁判員制度、三権分立、三審制、地裁、家裁、高等裁、最高裁	
2 憲法とわたしたちの暮らし<7>			
◎ だれもが使いやすい駅に①	○ 駅(公共施設)と憲法のつながりに気づく。	パリアフリー法、多目的トイレ、エレベーター、点字、UD	
(1) 国のあり方を示す日本国憲法①	○ 資料を元に、日本国憲法の基本的な考え方について調べる。	日本国憲法、国民主権、基本的人権の尊重、平和主義、憲法前文、国民の祝日	
(2) 国の主人公は国民①	○ 国民主権の意味や内容を調べ、理解する。	国民主権、選挙権、不在者投票、住民投票、パブリックコメント、象徴:天皇の役割、国事行為	
(3) すべての人が幸せに生きるために①	○ 基本的人権の意味や内容を調べ、話し合う。	基本的人権、人間らしく生きる権利、差別されない、国民の権利と義務、現在も残る様々な人権問題	
(4) 平和を守る①	○ 平和主義の意味・内容・取組について学ぶ。	平和主義、戦力、非核三原則、体験・思いを語り継ぐ	
◎ 政治への参加について話し合おう②	○ 政治に対して、自分自身がこれからどのように関わっていくべきかを考え、話し合う。	投票、(選挙権年齢の引き下げ)、選挙権、被選挙権、選挙に対する意識、外国との比較	
Ⅲ 世界の中の日本【20】			
1 日本とつながりの深い国々<9>	内:選択学習<6>	※ 「韓国・アメリカ・中国・サングリア」から選択	
◎ 日本と世界のつながり①	○ 世界の国々や、その国の人々の暮らしについて知っていることを伝え合う。	地図・地球儀の活用、興味・関心、思考・表現、経済、文化、日本との関わり・比較	
(1) 日本とつながりのある外国を調べよう①	○ 身近な外国製品や外国との交流について話し合い、詳しく調べる計画を立てる(1カ国)。	興味・関心、貿易、人や物の交流、気候や国土の様子、国旗、産業、衣食住、習慣や文化、表現	
A 韓国調べ<6>	(選択)		
2 A(2) おとなりの国 韓国⑥	○ 資料や聞き取りなどを元に、日本と韓国とのつながり、韓国の文化や習慣などについて詳しく調べ、工夫してまとめる。⑥	ゲストティーチャーの活用、過去の歴史、領土、現在の交流、食事、授業内容、ITの普及、経済、文化、情報産業、南北統一への動きと課題	

2	B アメリカ調べ<6>	(選択)	資料や聞き取りなどを元に、日本とアメリカとのつながり、アメリカの文化や習慣などについて詳しく調べ、工夫してまとめる。⑥	ゲストティーチャーの活用、主な貿易相手国、交流、食糧生産地、最先端科学、情報通信技術、多民族、広大な国土、スポーツ・生活・文化(日本と比較)
	C 中国調べ<6>	(選択)	資料や聞き取りなどを元に、日本と中国とのつながり、文化や習慣などの共通点・相違点などについて詳しく調べ、工夫してまとめる。⑥	中国に学んだ制度や文化、貿易、観光、人口世界一、工業国、日本企業の進出、都市部の発展と…、領土、多民族、民族自治区、生活習慣、教育、文化
2	D サウジアラビア調べ<6>	(選択)	資料や聞き取りなどを元に、日本とサウジアラビアとのつながり、文化や習慣の共通点や相違点などについて詳しく調べ、工夫してまとめる。⑥	ゲストティーチャーの活用、世界一の石油産出国、気候と産業、国土の様子、国民福祉、イスラム教と生活様式、コーラン、モスク、礼拝、メッカ巡礼
	(3) つながりの深い国々について話し合おう①		自分(グループ)で調べたことを発表し合い、疑問・意見・感想などを交流して学びを深める。	思考・表現、関心・意欲・態度、多文化共生社会、世界の中の日本(人)、相互理解
2	2 世界の人々とともに生きる<10>			
	◎ 世界で活躍する日本人②		世界で起きている問題の解決のために力を注いでいる日本人の取組について調べる。②	難民、感染症、中村哲(医師)、NGO(非政府組織)、井戸、地球環境問題、貧困、テロ、国際救助活動
2	(1) ユニセフのはたらき①		子どもの命や権利を守る活動について調べる。	ユニセフ(国連児童基金)、戦後の日本支援、子どもの権利条約(生きる・育つ・守られる・参加する)
	(2) 国際連合のはたらき①		世界の平和と安全を守る国際連合のはたらきについて調べる。	国際連合、安全保障理事会、活動費用負担貢献、核兵器廃絶、戦争予防・調停・復興支援、世界遺産
3	(3) 地球の環境とともに生きる①		地球環境を守るための努力や取組について調べる。	地球規模での環境問題(温暖化、大気汚染など)、国連・政府・NGOの協力、資源の節約、新エネルギー
	(4) 交流の輪を広げる①		世界の人々との交流や、相互理解に必要なことなどについて考え、話し合う。	国旗・国歌、伝統、習慣、文化やスポーツでの交流、映画、音楽、言語、宗教、相互理解、尊重、敬意
3	(5) よりよい社会をともにひらく②		安全で安心な生活、人権が尊重される社会の実現に向けた取組について調べる。	青年海外協力隊、井戸や水道の整備、教育普及、福祉の向上、ODA(政府開発援助)、日本のJICA
	◎ 将来に向けて自分たちができることを考えよう②		これまでの学習を元に、よりよい社会を創るために実行したいこと、学びたいことなどをまとめる。	現代社会の課題、未来への希望、地域社会の一員、日本・国際社会の一員、思考・判断・表現
	● 余裕時数<1>		6年生の学習をふり振り返り、中学校での地理・歴史・公民の学習への興味・関心を高める。	日本と世界、各時代の詳しい歴史、世界の歴史、国の政治・経済、国際関係、未来の社会

全:105時間計画



小学校社会科

学習内容説明書

学習プログラム・学習セットの紹介



学習No.	3-1(P)	学 年 単元名	3年【わたしたちの住むまちや市】『わたしたちの住むまち』 「まちをのぞいて」
タイトル	「博物館・美術館って・・・？」		所要時間 1単位時間(45分)
内 容	博物館や美術館はいったいどのような施設なのか、働いている人の話を聞く。		
活用する 資料など	人材派遣による指導・支援		
展開の 概略 (補足)	私たちのまちにある博物館や美術館について、『モノや絵がケースの中に並べてある建物』というイメージはあるが、実際の博物館や美術館が“担っていること”は何かなど、そこで働いている人たちの仕事を通して知ってもらう。 スライドや黒板を使って授業形式で進め、適宜グループで話し合い等もさせ、博物館や美術館への理解を深めてもらう。 【保存科学】		

学習No.	3-2(P)	学 年 単元名	3年【くらしのうつりかわり】『昔のくらしを調べて』 「昔の道具を調べよう」「熊本博物館のしょうかい」
タイトル	「昔の道具」学習プログラム(電話機・ランプ・水筒等)		所要時間 1単位時間(45分)
内 容	道具の移り変わりを通して、生活の変化を学ぶ。		
活用する 資料など	電話機・ランプ・水筒など		
展開の 概略 (補足)	電話機・明かり・水筒・アイロンの変遷を通して、化学製品や電化製品の登場により生活が変化してきたことを学ぶ。 【民俗】   		

学習No.	3-3(P)	学 年 単元名	3年【くらしのうつりかわり】『昔のくらしを調べて』 「熊本博物館のしょうかい」
タイトル	「肥後もっこす！生人形」学習プログラム		所要時間 1単位時間(45分)
内 容	生人形の歴史や特徴を学習し、郷土の文化を理解する。		
活用する 資料など	江島栄次郎作の生人形頭および提灯胴(熊本博物館所蔵品)		
展開の 概略 (補足)	生人形の構造や歴史、その作者について、パワーポイントを使いながら、対話形式で紹介する。 ・生人形ってなに？～身近な娯楽～ ・生人形ってどうやって作るの？ ・どんな人が作っていたの？～熊本出身の人形師が大活躍～ 【美術工芸】		



生人形の頭(賊僧)

学習No.	3-4(P)	学 年 単元名	3年【くらしのうつりかわり】『わたしたちのくらしと地いきの行事』 「受けつがれてきた祭り」「地いきの行事を調べよう」
タイトル	「祭り用具」学習プログラム		所要時間 1単位時間(45分)
内 容	祭りの種類と役割について学ぶ。		
活用する 資料など	神楽鈴・モグラ打ち・カセドリ馬など		
展開の 概略 (補足)	熊本で行われている季節の祭りや家や地域でなされる年中行事を紹介するとともに、祭りの持つ社会的な役割(地域連携)を学ぶ。 【民俗】   		

学習No.		学 年 単元名	
タイトル			所要時間
内 容			
活用する 資料など			
展開の 概略 (補足)			

学習No.		学 年 単元名	
タイトル			所要時間
内 容			
活用する 資料など			
展開の 概略 (補足)			

学習No.	4-1(S)	学 年 単元名	4年【郷土をひらく】『台地をうるおす』 「水をひいた人々」
タイトル	「通潤橋ができるまで」学習セット		所要時間 25分程度
内 容	通潤橋がつくられた時代背景と、実際の工事について簡単に説明し、博物館所蔵の関連資料を紹介することにより子どもたちの興味関心を高める(課題づくり)。		
活用する資料など	(画像のみ)「通潤橋支保工模型」、「通潤橋古写真」、「通潤橋渡り初めの草履」など		
展開の概略(補足)	PC、プロジェクター持ち込みによる講話形式を想定。通潤橋が作られた白糸台地についての説明と、教科書では伝えられていない通潤橋架設に関するエピソードを紹介する。これとともに通潤橋を含む白糸台地一帯が「重要文化的景観」に選定されていることに触れ、景観保護に関する関心を喚起する。 【歴史】		



通潤橋支保工模



渡り初めの草履

学習No.	4-2(S)	学 年 単元名	4年【わたしたちの熊本県】『伝統や文化を活かすまち』 「昔から作られてきたもの」
タイトル	「伝統的工芸品」学習セット①		所要時間 15～30分程度
内 容	熊本で受け継がれてきた伝統的工芸品の歴史や特徴、またそれを支えてきた職人について紹介する。		
活用する資料など	熊本博物館所蔵品(肥後象嵌など)		
展開の概略(補足)	校区あるいは校区周辺で伝承されている伝統工芸品があれば、それを取り上げるのが望ましい(担当教員と事前打ち合わせが必要)。実物資料やパネルを使用して身近な伝統的工芸品のほか、それらを支えてきた職人たちについても紹介する。 ・ 職人さんのスゴイ技に注目してみよう ※取り上げる伝統的工芸品については、教員と学芸員で相談。 【美術工芸】		



例) 肥後象がん文鎮

学習No.	4-3(P)	学 年 単元名	4年【わたしたちの熊本県】『伝統や文化を活かすまち』 「昔から作られてきたもの」
タイトル	「肥後もっこす！生人形」学習プログラム		所要時間 1単位時間(45分)
内 容	生人形の歴史や特徴を学習し、郷土の文化を理解する。		
活用する資料など	江島栄次郎作の生人形頭および提灯胴(熊本博物館所蔵品)		
展開の概略(補足)	生人形の構造や歴史、その作者について、パワーポイントを使いながら、対話形式で紹介する。 ・ 生人形ってなに？～身近な娯楽～ ・ 生人形ってどうやって作るの？ ・ どんな人が作っていたの？～熊本出身の人形師が大活躍～ 【美術工芸】		



生人形の頭(賊僧)

学習No.	4-4(S)	学 年 単元名	4年【わたしたちの熊本県】『伝統や文化を活かすまち』 「昔から作られてきたもの」
タイトル	「伝統工芸品」学習セット②(川尻刃物・桶等)		所要時間 20分程度
内 容	町に住む人々の職業から町の成り立ちを考える。		
活用する 資料など	川尻桶・刃物・肥後絣織など		
展開の 概略 (補足)	川尻で作られてきたもの(桶・刃物・肥後絣織)がどのようなものであったかを知り、その背景にある地理的・歴史的な要因を考える。【民俗】 		

学習No.	4-5(S)	学 年 単元名	4年【わたしたちの熊本県】『県の広がりとからし』 「外国の人との結びつき」
タイトル	「熊本と外国の都市との交流」学習セット		所要時間 15分程度
内 容	熊本市の友好都市のひとつ、中国・桂林市から贈られた美術品など(熊本博物館所蔵)を紹介し、外国都市との交流について興味・関心を高める。		
活用する 資料など	(画像のみ)「唐貫休尊者石刻拓本」、「モンタナ州からの恐竜の卵」、その他		
展開の 概略 (補足)	PC、プロジェクター持ち込みによる講話形式を想定。友好都市の位置や、贈られた記念品の紹介を行う。 また、熊本城など近年外国人観光客が増加している市内観光名所での取組などについて紹介する。 【歴史・美術工芸】 		

学習No.		学 年 単元名	
タイトル			所要時間
内 容			
活用する 資料など			
展開の 概略 (補足)			

学習No.	5-1(P)	学 年 単元名	5年【食糧生産を支える人々】『米作りのさかんな地域』 「今井さんの米作り」
タイトル	「昔の米作りの一年間：熊本版」学習プログラム		所要時間 1単位時間(45分)
内 容	稲作に関する道具を通して、農家の知恵や農業技術の進歩を学ぶ。		
活用する 資料など	田植え綱・除草具・箕・鎌・千歯扱きなど		
展開の 概略 (補足)	田植え技術の変化(正条植)にともない農機具が変わってきたことを学ぶ。【民俗】 		

学習No.	5-2(S)	学 年 単元名	5年【国土の自然と共に生きる】『森林を守る人々』 「森林を守り育てる人々」
タイトル	「熊本の林業」学習セット		所要時間 20分程度
内 容	道具を通して林業に影響を与えたエネルギー革命・農業の変化を学ぶ。		
活用する 資料など	ノコギリ・鳶口・へうなど		
展開の 概略 (補足)	炭焼きが行われなくなり木材の価値が下がったことや、自然と共存した焼畑農業が日本でなされ、それが森林の生態系を守ってきたことを学ぶ。【民俗】 		

学習No.	5-3(S)	学 年 単元名	5年【国土の自然と共に生きる】『自然災害と共に生きる』 「自然災害と私達の国土」
タイトル	「水害と熊本ー6・26水害ー」学習セット		所要時間 20分程度
内 容	近年も熊本市で起こった白川水害を導入として、昭和28年6月26日に起こった大水害を紹介する。その他、過去に起こった大きな水害について知ること、今後の防災意識涵養に役立てる。		
活用する 資料など	(画像のみ)「熊本大水害記録画集」、「6・26水害写真」、熊本城内写真など		
展開の 概略 (補足)	PC、プロジェクター持ち込みによる講話形式を想定。 熊本が歴史的に経験した災害および昭和28年の白川大水害に関する概要を紹介。また、水害当時の市内がどのような状況になったのかを明らかにする。 白川では、どのような仕組みで水害が起こるのかを理解し、今後の防災意識向上に努める。【歴史】  熊本大水害記録画集		

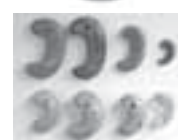
学習No.	6-1(P)	学 年 単元名	6年【日本の歴史】『国づくりへの歩み』 「大昔の暮らしを探ろう」
タイトル	「縄文」学習プログラム(土器・石器・土偶など)		所要時間 1単位時間(45分)
内 容	教科書の写真(三内丸山遺跡など)だけでなく、地元の遺跡から出土した遺物(実物)に触れることで、熊本市内にも貝塚など縄文時代の遺跡が数多く存在することを学習する。また、道具の使い方を予想し、縄文時代の人々の暮らしについて興味・関心を持ってもらう。		
活用する資料など	縄文土器・打製石鏃・打製石斧・磨製石斧・獣骨(イノシシ・シカ)・貝製品・土偶など		
展開の概略(補足)	遺物(実物)を見せるためグループ学習(6班程度)が望ましい。授業を行う小・中学校の場所にできるだけ近い、身近な遺跡を素材として準備したい(校区の範囲など、事前の打ち合わせ必要)。 例:縄文時代の遺跡としては、市内でも台地上の遺跡(上南部遺跡)や、縄文海進時には海に面していた低地の遺跡(阿高貝塚・沼山津貝塚)などがある。		



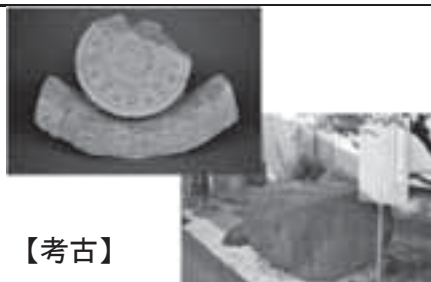
学習No.	6-2(P)	学 年 単元名	6年【日本の歴史】『国づくりへの歩み』 「大昔の暮らしを探ろう」「米づくりが始まる」
タイトル	「弥生」学習プログラム(土器・石器・青銅器など)		所要時間 1単位時間(45分)
内 容	教科書の写真(板付遺跡など)だけでなく、地元の遺跡から出土した遺物(実物)に触れることで、熊本市内の遺跡からも「石庖丁」など弥生時代の遺物が出土することを学習する。また、道具の使い方を予想し、弥生時代の人々の暮らしについて興味・関心を持ってもらう。		
活用する資料など	大型甕棺の写真、弥生土器・石庖丁・磨製石鏃・青銅器・鉄器など		
展開の概略(補足)	遺物(実物)を見せるためグループ学習(6班程度)が望ましい。授業を行う小・中学校の場所にできるだけ近い、身近な遺跡を素材として準備したい(校区の範囲など、事前の打ち合わせ必要)。 例:弥生時代の遺跡としては、市内で最も早く稲作を開始したと考えられる江津湖遺跡群や、市内各地(神水・花園・黒髪など)発見の甕棺墓などがある。		



学習No.	6-3(P)	学 年 単元名	6年【日本の歴史】『国づくりへの歩み』 「巨大古墳と大王」
タイトル	「古墳」学習プログラム(鏡・石棺・馬具・武器・装身具など)		所要時間 1単位時間(45分)
内 容	教科書の写真(大仙古墳など)だけでなく、熊本に分布が集中する装飾古墳などについて紹介し、熊本市内にも国史跡千金甲古墳群をはじめ、多くの古墳が存在することを学習する。また、鏡・馬具・装身具など豪華な副葬品について学び、古墳への興味・関心を持ってもらう。		
活用する資料など	装飾古墳(千金甲古墳1号墳)や家形石棺の写真、須恵器・鏡・馬具・武器・装身具など		
展開の概略(補足)	遺物(実物)を見せるためグループ学習(6班程度)が望ましい。授業を行う小・中学校の場所にできるだけ近い、身近な古墳を素材として準備したい(校区の範囲など、事前の打ち合わせ必要)。 例:古墳時代の遺跡としては、市内でも千金甲古墳(小島)、釜尾古墳(北部町)、稻荷山古墳(清水町)、つつじヶ丘横穴群(黒髪)などがある。【考古】		



学習No.	6-4(P)	学 年 単元名	6年【日本の歴史】『大陸に学んだ国づくり』 「聖武天皇と大仏づくり」
タイトル	「肥後国分寺」学習プログラム(土器・瓦など)		所要時間 1単位時間(45分)
内 容	教科書の写真(東大寺など)だけでなく、奈良時代には全国に国分寺が造営され、熊本市内にも当時は肥後国分寺をはじめ古代寺院が存在し、すでに仏教が広まっていたことを学習する。また出土遺物(土器・瓦など)の実物に触れて、瓦の文様(蓮華花など)についても学び、古代寺院への興味・関心を持ってもらう。		
活用する 資料など	古代寺院の想定写真、肥後国分寺跡出土の軒丸瓦・軒平瓦、渡鹿廃寺出土の鬼瓦など		
展開の 概略 (補足)	遺物(実物)を見せるため、グループ学習(6班程度)が望ましい。授業を行う小・中学校の場所にできるだけ近い、身近な遺跡を素材として準備したい(校区の範囲等、事前打ち合わせ必要)。 例: 奈良時代の遺跡としては、市内でも肥後国分寺跡(出水)、国分尼寺跡(水前寺)、大江遺跡群(大江・渡鹿)、二本木遺跡群(二本木)などがある。【考古】		



学習No.	6-5(P)	学 年 単元名	6年【日本の歴史】『今も受けつがれる室町文化』 「簡素で静かな美しさ」
タイトル	「雪舟の墨絵」の学習プログラム		所要時間 1単位時間(45分)
内 容	水墨画の歴史や雪舟について学び、実際に水墨画を描いてみる。		
活用する 資料など	人材派遣による指導・支援(スライド・実演)		
展開の 概略 (補足)	教科書の内容に沿って、墨絵(水墨画)を芸術として大成させた雪舟について、伝わっている逸話や描いた絵を通してその人となりを見ていく。 進め方としてはスライドを使用し、対話形式で話をするを想定。授業後半では実際に水墨画を描き、墨の濃淡の違いを知ってもらう。 【保存科学】		



学習No.	6-6(P)	学 年 単元名	6年【日本の歴史】『全国統一への動き』 「全国を統一した豊臣秀吉」
タイトル	「豊臣秀吉と加藤清正」学習プログラム		所要時間 1単位時間(45分)
内 容	教科書で取り上げられる戦国時代だが、このとき熊本はどのような歴史であったかを説明する。加藤清正が熊本の領主に就く以前(鎌倉～室町)のこと、秀吉の天下統一と清正の来熊について簡単に説明し「地元の歴史」について興味を持ってもらう。		
活用する 資料など	(画像のみ)「託麻原合戦図」、「隈本古絵図」、清正/各種肖像画など		
展開の 概略 (補足)	PC、プロジェクター持ち込みによる講話形式を想定。 中世の熊本と菊池氏の動き、戦国時代における九州諸勢力の動向について説明。博物館が所蔵する資料を紹介し、地方史と全国史の関係について理解を深めてもらう。秀吉「刀狩令」の持つ意味についても説明。 加藤清正が熊本へ来る経緯も紹介。【歴史】		



託麻原合戦図



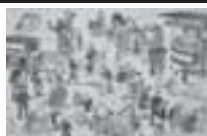
加藤清正像

学習No.	6-7(P)	学 年 単元名	6年【日本の歴史】『全国統一への動き』 「江戸に幕府を開いた家康」
タイトル	「熊本城出土品」学習プログラム(瓦・陶磁器など)		所要時間 1単位時間(45分)
内 容	教科書の写真(江戸城など)だけでなく、地元・熊本のシンボルともいえる熊本城について学習する。特別史跡熊本城跡の中ではこれまで何度も発掘調査が行われており、瓦や陶磁器など多くの出土品が存在する。実物に触れることで、熊本城への興味・関心を持ってもらう。		
活用する 資料など	熊本城の写真、熊本城跡出土の江戸時代～明治時代の瓦・陶磁器・木材・鉄製品など		
展開の 概略 (補足)	遺物(実物)を見せるため、グループ学習(6班程度)が望ましい。【考古】   		

学習No.	6-8(S)	学 年 単元名	6年【日本の歴史】『新しい文化と学問』 「都市のにぎわいと人々の楽しみ」
タイトル	「江戸時代の熊本」学習セット		所要時間 25分程度
内 容	江戸時代の熊本城下町では人々がどのように暮らしていたのか、博物館資料を交えて説明する。城下の様子と現在の比較、江戸時代の「学び」や「旅行」の様子など。		
活用する 資料など	(画像のみ)「熊本城下絵地図」、「藩札」、「商売往来」、「西国道中記」など		
展開の 概略 (補足)	「熊本城下絵地図」の説明と現在の熊本市街地との比較。設問「城下で商人が働いていた場所はどこ？ 人々はどんな暮らしをしていた？」 ⇒江戸時代の人々はどうやって学問をしていた？ ⇒ある商人の日記から(四国への旅) ⇒古写真で見る新町付近と現在の様子 【歴史】  熊本城下絵地図  新町古写真		

学習No.	6-9(P)	学 年 単元名	6年【日本の歴史】『新しい文化と学問』 「都市のにぎわいと人々の楽しみ」
タイトル	「肥後もっこす！生人形」学習プログラム		所要時間 1単位時間(45分)
内 容	生人形の歴史や特徴を学習し、郷土の文化を理解する。		
活用する 資料など	江島栄次郎作の生人形頭および提灯胴(熊本博物館所蔵品)		
展開の 概略 (補足)	生人形の構造や歴史、その作者について、パワーポイントを使いながら、対話形式で紹介する。 ・生人形ってなに？～身近な娯楽～ ・生人形ってどうやって作るの？ ・どんな人が作っていたの？～熊本出身の人形師が大活躍～ 【美術工芸】  生人形の頭(賊僧)		

学習No.	6-10(S)	学 年 単元名	6年【日本の歴史】『新しい文化と学問』 「活気あふれる町人の文化」
タイトル	「浮世絵」学習セット		所要時間 30分程度
内 容	浮世絵がどのように作られ流通していたかを学習し、その特徴を理解する。		
活用する 資料など	役者絵、西南戦争錦絵(熊本博物館所蔵品)など		
展開の 概略 (補足)	教科書の内容に沿い、浮世絵のうち、錦絵(多色刷り木版画)の特徴をパワーポイントを使いながら対話形式で紹介する。 ・浮世絵は今でいう絵葉書や雑誌だった？！ ・一枚の浮世絵が完成するまでに必要な職人さんは何人？ 【美術工芸】		 《日本略史図 加藤主計頭清正》

学習No.	6-11(S)	学 年 単元名	6年【日本の歴史】『新しい時代の幕あけ』 「人々の暮らしが変わった」
タイトル	「熊本と明治の新しい世」学習セット		所要時間 25分程度
内 容	明治となり、日本は急速な変化を遂げていく。このとき熊本ではどのような変化を迎えたのか、資料を交えて紹介。大きく生活様式が変わっていきなかつ、熊本はどのような変化を迎えたのか説明する。		
活用する 資料など	(画像のみ)「元田永孚書状」、「訓導小学校教導之図」、「神風連の乱錦絵」など		
展開の 概略 (補足)	「郵便制度」を一つの手がかりに、江戸時代からの変化を確認する。 ⇒「学校制度」の発足 ⇒「藩」から「県」へ ⇒変化への反発～熊本と二つの戦乱 ⇒町の変化と現在の熊本とのつながり 【歴史】		 明治風俗画  神風連の乱

学習No.	6-12(S)	学 年 単元名	6年【日本の歴史】『近代国家に向けて』 「産業の発展と暮らしの向上」
タイトル	「熊本:明治の産業」学習セット		所要時間 20分程度
内 容	近代以降、繊維産業の移り変わりを学ぶ。		
活用する 資料など	実繰・座繰・力食社扁額 など		
展開の 概略 (補足)	木綿から絹へと繊維産業の中心が移り変わるとともに、道具が変化していくことを学ぶ。【民俗】		



学習No.	6-13(P)	学 年 単元名	6年【日本の歴史】『戦争と人々の暮らし』 「戦争と人々の暮らし」	
タイトル	「戦時中の暮らし」学習プログラム		所要時間	1単位時間(45分)
内 容	戦時下の道具を通して、庶民の生活を知る。			
活用する 資料など	配給切符・婦人部タスキ・木銃・千人針など			
展開の 概略 (補足)	戦争が庶民の生活にも影響を与えたこと(物資不足・軍事訓練など)を学ぶ。 【民俗】   			

学習No.		学 年 単元名		
タイトル			所要時間	
内 容				
活用する 資料など				
展開の 概略 (補足)				

学習No.		学 年 単元名		
タイトル			所要時間	
内 容				
活用する 資料など				
展開の 概略 (補足)				

